

# 事 業 報 告 書

# 目 次

---

## 【令和2年度事業報告書】

I 令和2年度 総括	1
------------	---

## II 令和2年度事業報告

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業	5
2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業	5
3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業	6
4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業	6
5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業	7
6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業	7
7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業	8
8 公益目的事業の推進に資する事業	9
9 会議（評議員会、理事会、監事會、表彰審査会、文化振興委員会、青少年育成委員会、コンサートホール・能楽堂企画運営委員会）	10

## III 令和2年度事業報告の附属明細書

1 文化事業課	13
2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む）	19
3 視聴覚ライブラリー	24
4 コンサートホール・能楽堂	27
5 歌舞伎伝承館	34
6 青少年センター	35
7 総合野外センター	40
8 産業文化センター（とよた科学体験館、喜楽亭を含む）	44
9 交流館（体育施設等を含む）	48
10 とよたシニアアカデミー	57
11 教職員会館	59

## I 令和2年度総括

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和2年度は、当財団が掲げる「第2次公益経営戦略ビジョン（平成29年度～令和3年度）」に基づいた数多くの多彩な事業を展開するとともに、次期指定管理の事業計画策定に財団一丸となって取り組みました。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、当財団は感染拡大防止のため、令和2年2月下旬から不特定多数が集まるイベント等の主催事業を中止しました。

4月10日、愛知県知事による緊急事態宣言の発出を受け、豊田市は、4月11日から5月18日まで当財団の管理施設を含む公共施設を閉館した後、5月19日から「新しい生活様式」を踏まえた利用基準を付した上で、利用を再開しました。

また、イベント・公演等の主催事業については、豊田市の施設利用制限方針に基づき、当財団職員の創意工夫も加えた感染拡大防止対策を徹底した上で、6月から順次開催しました。

### 1 文化及び芸術の振興

(1) 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、上半期の事業は、中止や延期の対応を迫られ計画通りに実施できませんでした。しかし、下半期は、入場制限や感染防止対策を徹底し、「新しい生活様式」を踏まえた新たな事業を企画したり、実施方法を変更するなどの工夫をして、事業を実施しました。

そして、「第2次公益経営戦略ビジョン」に示した重点取組施策にある「文化芸術にふれる機会の提供」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」、「市民の文化活動や交流の推進」、「文化芸術による地域創生の推進」の実現を実施事業の中で目指しました。

(2) 社会包摂や地域課題に取り組む事業として、令和元年度に開始した「とよた☆あしながおじさんプロジェクト」、「こども食堂にアーティストを！」などの事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全く展開できませんでした。令和2年度に集められた協賛金は、全て次年度に繰り越して活用してまいります。

### 2 青少年の健全な育成の推進

(1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、上半期事業の大部分が中止や延期になりましたが、上半期の一部や下半期は感染防止対策を徹底し、「新しい生活様式」を踏まえた上で、安全・安心で、慎重な事業運営に取り組みました。

(2) 青少年センターでは、「青少年の自主性・主体性の育成」、「青少年の社会活動の推進」を進めるため、行政機関、学校教育機関、市民団体、民間事業者等と連携し、支援活動の強化、若者の問題解決、体験活動の充実、創造の実現など、青少年を取り巻く環境の変化に対応した事業に取り組みました。

(3) 総合野外センターでは、「多様な野外活動の推進」を進めるため、コロナ禍においても実施できる野外活動プログラムを開発し、子どもたちの豊かな心と社会

性を育みました。また、親子ふれあい体験活動を通して、家族の絆を深めるとともに、家族間の交流を図りました。

(4) 産業文化センター（科学体験館）では、「科学・ものづくりの機会の充実」を進めるため、天文事業、サイエンスショー、ワークショップ、こども園アウトリーチ事業を始め、科学やものづくりへの興味がわき、関心が深まる事業を実施しました。

### 3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

(1) 交流館は、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現を目指しました。また、市民活動の促進、市民活動の支援により、地域の「学びの場、交流の場、活動の場」としての役割の実現と公益的な活動を発展させていくため、コーディネート支援機能の強化を図りました。

(2) 事業面では、「多世代が暮らしやすい地域づくり」の支援を行うため、地域住民や市民活動団体と連携し、行政や団体と情報共有を図りながら、あらゆる世代が交流できる場の創出に努めました。また、「学びの循環」のひとつとして、市民のやりたい気持ちを形にする支援を行い、数々の事業が実現しました。

- ・ 崇化館交流館の「元気プロジェクト・はつらつピアノ」は、“新たに高齢者向けの脳トレピアノの指導にチャレンジしたい”という講師の気持ちを支援する事業として実施しました。
- ・ 高橋交流館では、地域の子育て世代が気軽に集える場として「mama♡papaテラス」を実施しました。マルシェでのハンドメイド作品の販売は、参加者が楽しめただけでなく、コロナ禍で出店機会に恵まれなかった作家の皆さんのが活躍の場の提供にもなりました。
- ・ 逢妻・高橋・藤岡・保見・若林の5つの交流館で、同時に同じ卒業ソングを演奏し、その様子をオンライン中継でつなぐ「5交流館同時開催 令和2年度卒業おめでとう演奏会」を開催しました。“コロナ禍で卒業を迎える子供達に思い出とエールを送りたい、市全体のつながりを感じられる事業をしたい”という市民活動団体の思いを、交流館全体のやる気応援事業として支援しました。また、地域の絆を深め、地域力を引き出すため、地区コミュニティ会議や地域団体等と共に「交流館祭・ふれあいまつり」を開催しました。コロナ禍により10か所の交流館での開催となりましたが、3密回避など「新しい生活様式」を徹底するため、開催期間を長期または分散する、展示部門の充実や映像による芸能発表を行う、館内動線の一方通行、飲食は避けるなど、それぞれに工夫を凝らした、新しい時代のふれあいまつりを開催しました。

その他にも、コロナ禍でも安全に安心して参加していただける事業を、各館それぞれが工夫して実施しました。その一例として、

- ・ 猿投台交流館の「中学生プロデュース向上委員会」は、地域の中学生が自主グループの活動の様子を紹介するDVDの作成（撮影とインタビュー）を担い、例年とは異なる形でふれあいまつりの運営に参加しました。

- ・ 崇化館交流館の「～私ができるコロナとの付き合い方～ フェイスシールドを作ろう！」は、職員が講師となって、主に利用者や自主グループ等の交流館利用者に活動時に使用できるフェイスシールドの作り方を指導し、「新しい生活様式」での活動の在り方を考える機会を提供しました。
- ・ 保見交流館の「未来へつながれ、保見お楽しみ week with コロナ」は、コロナ禍で販路が減っている福祉施設を応援する物品販売や、ロビーでピアノを自由に弾ける「ストリートピアノ」を実施しました。地域の中学生の手摘みのお茶の販売やブラジル学校生の作品展示も加わり、地域住民同士の交流の機会を提供することができました。
- ・ 松平交流館の「松平おうち DE 講座」は、川柳・お弁当・写真・絵手紙の4種類のコンテストで、募集チラシに講師のアドバイスを掲載し、郵送やメール送信でも可能な作品応募と誌面での発表という、コロナ自粛期間中でも楽しめる新しい形の事業を開催しました。

- (3) 運営面では、住民や利用者の意向を反映し、地域の実情や地域特性に応じた運営を進めるため、運営委員会を積極的に活用しました。また、各交流館が核となり、地域の人材とニーズを結び付けることができるよう、コミュニティ会議、学校、各種団体、民間事業者等と連携して、地域情報の収集と発信を行い、幅広い世代の地域活動の輪とネットワークを広げ、地域力の向上を目指しました。
- (4) とよたシニアアカデミーは、当財団が長年の交流館運営で培った生涯学習事業運営のノウハウを生かしてシニア世代を対象とした事業を実施し、地域で活躍するための学び、交流、体験及び情報を提供しました。

#### **4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上**

- (1) 公共施設の管理運営を任せられた指定管理者として、全職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異状発見により安全管理に努めました。
- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重ね、施設の延命を考えた長期修繕計画の作成、長年の管理運営実績等から得られたノウハウを次世代の財団職員に継承し、施設管理能力を維持・向上させるとともに、豊田市に対して適宜的確な具申を行いました。

#### **5 自律した財団経営の推進**

- (1) 賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大を目指した取組により、189の団体又は個人に、賛助会員に加入していただきました。
- (2) 自己財源の獲得の取組として、市民文化会館や交流館など38施設に設置した飲料水の自動販売機の収益を財源として、「アンドロイド演劇 さようなら」、「とよたアートマルシェ」等の文化の振興に関する公益目的事業（自主事業）を実施しました。また、広告掲載を文化情報誌「カレント」6件、ホームページ9件で実施しました。

## 6 令和2年度 豊田市文化振興財団 事業・施設利用実績集計

施設名	事業実績		施設利用実績	
	件数	参加者数	件数	利用者数
文化事業課	30	13,480	-	-
市民文化会館	12	2,339	948	53,317
市民ギャラリー		文化事業課と連携	105	4,990
視聴覚ライブラリー	11	1,163	1,885	25,711
コンサートホール・能楽堂	32	10,164	472	19,677
歌舞伎伝承館	6	8,420	13	9,583
青少年センター	15	33,410	5,514	63,492
総合野外センター	9	7,251	260	14,754
産業文化センター	27	38,750	4,626	163,502
内 とよた科学体験館	24	38,227	656	56,261
内 産業文化センター	2	347	3,917	102,881
内 喜楽亭	1	176	53	4,360
とよたシニアアカデミー	3	1,726	-	-
教職員会館	-	-	2,195	27,950
<b>事務所 計</b>	<b>145</b>	<b>116,703</b>	<b>16,018</b>	<b>382,976</b>

交流館	189	15,739	51,667	1,293,240
交流館祭・ふれあいまつり	10	13,653	-	-
体育施設等	-	-	8,384	126,016
<b>交流館 計</b>	<b>199</b>	<b>29,392</b>	<b>60,051</b>	<b>1,419,256</b>

<b>合 計</b>	<b>344</b>	<b>146,095</b>	<b>76,069</b>	<b>1,802,232</b>
------------	------------	----------------	---------------	------------------

<b>事業及び施設利用 合計</b>	<b>76,413件</b>	<b>1,948,327人</b>
--------------------	----------------	-------------------

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、186事業を中止・延期した。一方、中止した事業の代替等を企画し「新しい生活様式」を踏まえて、新たに18事業を実施した。

## II 令和2年度事業報告

### 1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造と発信、普及を図りました。

#### 文化・芸術に触れる機会を提供する事業

##### 事業数 44事業

とよたアートマルシェ（文化事業課）

とよたこども創造劇場（文化事業課）

市民音楽祭（文化事業課）

ワンコインシネマ俱楽部「映画東京オリンピック」  
(市民文化会館、視聴覚ライブラリー)

三河プロジェクト「志多ら和太鼓公演」(市民文化会館)

劇団青年団 アンドロイド演劇（市民文化会館）

ロビー展示（視聴覚ライブラリー）

映画塾（視聴覚ライブラリー）

名古屋フィルハーモニー交響楽団（コンサートホール・能楽堂）

H ZETT M ピアノ独演会2021（コンサートホール・能楽堂）

新春能、狂言づくし（コンサートホール・能楽堂）

小中学校等アウトリーチ事業（文化事業課、市民文化会館） 他

### 2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業 (定款第4条第2号事業)

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施しました。

#### (1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

##### 事業数 13事業

とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）

歌舞伎伝承館歌舞伎事業（文化事業課）

舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー  
(文化事業課、市民文化会館)

舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）

ムービーづくりに挑戦（視聴覚ライブラリー）

大人のためのクラシック講座（コンサートホール・能楽堂）  
能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）他

**(2) 文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業**

**事業数 3事業**

デジタルスタンプラリー（文化事業課）  
文化活動者派遣事業【アウトリーチ事業】（文化事業課、市民文化会館）  
オルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）

**(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業**

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた3事業を中止しました。

**3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第4条第3号事業）**

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰しました。また、コンクールを実施して個々の文化活動の促進を図り、様々な文化団体等への助成を行うことによって団体の活動の活性化を図りました。

**(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業**

**事業数 1事業**

豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

**(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するためコンクールを行う事業**

**事業数 2事業**

市民短歌大会（文化事業課）  
とよた映像コンテスト（文化事業課、視聴覚ライブラリー）

**(3) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業**

**事業数 2事業**

市民文化活動助成事業（文化事業課）  
イルミネーションストーリー in とよた（文化事業課）

**4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第4条第4号事業）**

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図りました。

**(1) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るために調査及び資料収集を行う事業**

**事業数 2事業**

とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

## 映像による豊田の文化証言記録の制作（視聴覚ライブラリー）

### （2）地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業

#### 事業数 4事業

C A T V 文化情報番組制作「豊田文化アワー」（文化事業課）

文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

とよた文化チャンネル（文化事業課）

出張映画会（視聴覚ライブラリー）

## 5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業（定款第4条第5号事業）

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図るためにには、家庭、学校及び地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、あわせて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供しました。

### 青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

#### 事業数 43事業

若者未来塾、ユースクラブ、学生交流塾、高校・大学連携事業、若者ルーム、サロン賑わい創出事業、学習・卓球等若者開放事業 他（青少年センター）

親子キャンプ体験、子どもキャンプ体験、出前キャンプ体験、大学連携事業、キャンプスタッフ養成講習会、野外活動直接指導 他（総合野外センター）

こども園アウトドア事業、プラネタリウムコンサート、深堀り天体講座、スペシャルサイエンスショー、ワークショップ 他（産業文化センター）

## 6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業

### （定款第4条第6号事業）

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し、活動の活性化をサポートしました。

### （1）音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

#### 豊田市青少年音楽活動実施事業

#### 事業数 3事業

演奏活動を通して青少年の豊かな情操を養うとともに、定期演奏会、イベント出演などを通して社会参加を果たすことで、豊田市の青少年の音楽活動の中心となり、音楽文化の向上に寄与しました。

豊田市少年少女合唱団運営（文化事業課）

豊田市ジュニアマーチングバンド運営（文化事業課）

豊田市ジュニアオーケストラ運営（コンサートホール・能楽堂）

## (2) 青少年団体の育成支援を行う事業

### 事業数 3事業

豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

レクリエーション団体指導者派遣（青少年センター）

子ども会事務支援（青少年センター）

## 7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業

### （定款第4条第7号事業）

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供しました。

### （1）市民に生涯学習の機会を提供する事業

#### ア 家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）

##### 事業数 189事業

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供しました。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供しました。

特に地域住民の交流機会をコーディネートし、さらに地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓を目指した取組を進めました。

これまで交流館を利用していなかった企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出するとともに、各交流館の特色や重点的に取り組んでいる事業が明確になるよう、メリハリのある事業展開を行いました。

また、事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的に関わる機会を積極的に作りました。

### イ とよたシニアアカデミー

#### 事業数 3事業

とよたシニアアカデミー通年コース（環境農学科、健康増進学科、文化振興学科）、専門コース、はじめの一歩講座（とよたシニアアカデミー）

## **8 公益目的の推進に資する事業（定款第5条事業）**

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言、その他必要な支援を交流館が行いました。

### **(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業**

#### **地区コミュニティ会議事務局（交流館）**

##### **事業数 28事業**

住民が主体となって住みよいまちづくりや地域課題解決を進める地区コミュニティ会議の事務局として、地区コミュニティ活動が継続的に行われるよう、地域会議や他の地区コミュニティ会議の取組の情報を伝えるなど、側面から活動を支えました。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりに取り組みました。

### **(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業**

#### **各指定管理施設の管理運営**

##### **施設数 53施設**

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弹力的な施設運営に努めました。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を心がけ、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理に努めました。

### **(3) 飲料水の販売に関する事業**

#### **自動販売機等による飲料水の販売**

##### **事業数 1事業**

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、視聴覚ライブラリー、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てました。

## 9 会議

### (1) 評議員会

名 称	期日	会 場	内 容
6月定時 評議員会	6月17日	評議員会の 決議の省略 により実施	議案第1号 令和元年度公益財団法人豊田市文化 振興財団決算について 議案第2号 公益財団法人豊田市文化振興財団評 議員の選任について 議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団理 事及び監事の選任について 議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団評 議員及び役員の報酬等並びに費用に関 する規則の一部を改正する規則につい て

### (2) 理事会

名 称	期日	会 場	内 容
5月定時 理事会	5月29日	理事会の 決議の省略 により実施	議案第1号 令和元年度公益財団法人豊田市文化 振興財団事業報告及び決算について 議案第2号 令和2年6月定時評議員会の決議の 省略による実施並びに目的である事項 について
6月臨時 理事会	6月23日	理事会の 決議の省略 により実施	議案第3号 公益財団法人豊田市文化振興財団副 理事長の選定について
11月臨時 理事会	11月30日	理事会の 決議の省略 により実施	議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財団給 与規則の一部を改正する規則について 議案第5号 公益財団法人豊田市文化振興財団特 定業務職員給与規則の一部を改正する 規則について
12月臨時 理事会	12月22日	市民文化会館 大会議室	議案第6号 令和2年度公益財団法人豊田市文化 振興財団補正予算について
3月定時 理事会	3月19日	コンサート ホール・能 楽堂 多目 的ルーム	議案第7号 令和2年度公益財団法人豊田市文化 振興財団補正予算について 議案第8号 令和3年度公益財団法人豊田市文化 振興財団事業計画、収支予算並びに資 金調達及び設備投資の見込みについて 議案第9号 令和3年度公益財団法人豊田市文化 振興財団表彰について

			議案第10号 公益財団法人豊田市文化振興財団 給与規則の一部を改正する規則について 議案第11号 公益財団法人豊田市文化振興財団 特定業務職員給与規則の一部を改正 する規則について
--	--	--	--

(3) 監事会

名 称	期日	会 場	内 容
監事会	5月14日	市民文化会館 大会議室	令和元年度業務及び会計監査について

(4) 表彰審査会

名 称	期日	会 場	内 容
表彰審査会	3月4日	コンサート ホール・能 楽堂 多目 的ルーム	令和3年度文化表彰、青少年表彰及び特別表彰の審 査について

(5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	8月6日	市民文化会館 展示室A (オンライン)	令和2年度事業進捗状況について 令和2年度施設運営状況について 令和3年度事業計画に向けて 令和2年度モニタリングについて ほか
第2回 文化振興委員会	2月18日	市民文化会館 大会議室 (オンライン)	令和3年度事業計画案について 令和2年度事業報告について 事業評価及び評価事例について 令和2年度モニタリング報告について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	6月28日	青少年センター 会議室	令和元年度事業報告について 令和2年度事業計画について 令和2年度モニタリングの日程について 令和元年度青少年団体傷害互助会の報告につ いて ほか

第2回 青少年育成 委員会	10月3日		令和2年度前期事業評価報告について 令和2年度後期事業説明について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月20日		令和2年度後期事業評価報告について 令和3年度事業計画案について 令和2年度青少年団体傷害互助会の運営状況の 報告について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期 日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月2日		令和2年度事業計画について 令和3年度事業企画案について ほか
第2回 企画運営委員会	9月23日	コンサート ホール 多目的ルーム	令和3年度事業企画案について 令和2年度事業進捗状況について ほか
第3回 企画運営委員会	3月3日		令和2年度総評について 令和2年度事業実績について 令和3年度事業企画について ほか

### III 令和2年度事業報告の附属明細書

#### 1 文化事業課

文化活動のコーディネーターとして、多様なニーズやライフスタイルを大切に受け止め、市民や文化団体又はアーティストや各種団体などとの連携と共に、子どもから高齢者まで全ての世代が輝き、活躍するまち、また人や地域などが文化でつながるまちづくりの実現を目指し、文化事業を実施しました。

##### (1) 事業

「文化芸術にふれる機会を提供する事業」、「次世代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」、「市民の文化活動や交流を推進する事業」、「文化芸術による地域創生を推進する事業」の4つを重点施策として文化事業を展開しました。

コロナ禍において、当初予定の43事業の内、15事業を中止としました。

一方、新たに2つの情報発信及び体験事業を立ち上げ、3密を避けながら、文化に触れる機会を提供しました。そのほか、リモート対応での事業及び練習稽古の実施など新しい様式を取り入れ、次につなぐ文化芸術と青少年育成の発展継続に取り組みました。

##### (2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

##### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
【新規】 山本富章豊田芸術選奨 受賞記念展開催準備	通年	一	令和3年度に美術館で開催する 展覧会の準備を行った。	博物館等 の展示 自主
曾剣雄豊田芸術選奨 受賞記念展	6月3日 ～7日	※中止	豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く 鑑賞いただく作品展	博物館等 の展示 自主
県文連芸能大会	9月6日	※中止	西三河地区の文化協会と合同で 開催する舞台芸能祭	自主公演 自主
【隔年開催】 西三河文協美術展	9月16日 ～20日	出品 18人	県文化協会連合会西三河部主催の 美術展に財団加盟文化団体から 作品を募集し出展した。	博物館等 の展示 自主

県文連美術展	9月24日～27日	出品7人	県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図った。	博物館等の展示	自主
とよた演劇祭	11月21日～22日	延べ235人	演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に市民が運営する演劇祭を開催した。	自主公演	自主
農村舞台アートプロジェクト2020	11月22日	20人	今後の農村舞台の活用を考える「座談会」を開催した（市民文化会館と連携、当初予定のライブとアート展示は中止とした）。	博物館等の展示	自主
第31回歳末チャリティー作品展	12月4日～6日	285人	文化団体から提供された作品を廉価で販売し、その収益を豊田市社会福祉協議会に寄附した。	博物館等の展示	自主
市民音楽祭2020	12月13日	205人	市民による参加型のジャンルを問わない音楽祭を開催した。	自主公演	自主
とよたアートマルシェ	1月16日～17日	690人	地元作家を知り芸術に触れ、作品を購入する機会として、作品展示及び即売会を開催した。	博物館等の展示	自主
【新規】 チエロの森2021	2月28日	※中止	市民主体のチエロコンサート（チエロの森実行委員会と共催）	自主公演	自主
市民ギャラリー展	5月15日～17日 6月19日～21日	※中止	会期を2回に分けた文化団体による作品展覧会	博物館等の展示	共催
とよたこども創造劇場	6月28日・7月5日	参加者延べ38人	オンラインによる子どもによる演劇ワークショップと発表会を開催した（演劇公演は中止）。	自主公演	共催
【新規】 2020年豊田国際紙フォーラム	9月1日～11月30日	延期 令和3年10月7日～10日	紙文化と小原和紙の国内外への発信事業（実行委員会参画事業）	博物館等の展示	共催
第36回ジュニアプラスコンサート	11月3日	※中止	小学校金管バンドの合同演奏会	自主公演	共催
吹奏楽フェスティバル2020	11月3日	520人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽の演奏会を開催した。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
第59回全日本かるた選手権大会	4月18日～19日	※中止	名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会	競技会 自主
こども茶華道教室	6月13日～10月10日	参加者延べ109人	小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ機会を提供した。 (年5回の内2回中止)	講座、セミナー、育成 自主
【新生活様式事業】デジタルスタンプラリー	12月1日～1月31日	151人	スマートフォンの活用により、市街地周辺の彫刻作品をラリーポイントとし、市民文化醸成のためスタンプラリーを開催した。	体験活動等 自主
文化活動者派遣事業(アウトリーチ事業)	通年	13校 691人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供し、学校教育の総合学習に寄与した(市民文化会館と連携)。	体験活動等 共催
とよた市民アートプロジェクト	通年	—	アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図った(豊田市との共催)。	講座、セミナー、育成 共催
第52回市民民踊講習会	6月5日	※中止	地域や職域で開催する盆踊り大会のための新作等を取り入れた踊りの講習会	講座、セミナー、育成 共催
第16回とよたふれあい将棋フェスティバル	6月27日	※中止	子どもによる将棋対局や指導将棋を行う事業	競技会 共催

舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー	10月21日～3月3日	参加者延べ 562人 公演149人	当初の事業内容を変更し、withコロナでの新しい生活様式による稽古・上演方法に挑戦し、次年度につなぐ演劇公演を開催した（市民文化会館と連携）。	講座、セミナー、育成	共催
秋季市民茶会	11月8日	※中止	市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会	体験活動等	共催
第41回とよた囲碁まつり	1月31日	※中止	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を行う事業	競技会	共催
おいでんアート体験フェア	2月7日	※中止	文化芸術を気軽に体験でき、新たな文化の担い手づくり事業	体験活動等	共催

#### 【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
市民文化活動助成事業	通年	7事業 (5事業中止)	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進した。	助成(応募型) 自主
市民短歌大会	11月3日	56人	公募による短歌大会を開催した。	表彰、コンクール 自主
市民俳句会 秋季大会	11月3日	※中止	公募による俳句大会	表彰、コンクール 自主
とよた連句まつり	11月8日	※中止	公募による連句大会	表彰、コンクール 自主
令和2年度豊田市文化振興財団大会・交流会	11月29日	330人	財団の基本方針を内外に示すとともに、地域の文化振興や青少年健全育成に業績を挙げた功労者を表彰した。	表彰、コンクール 自主
イルミネーションストーリー in とよた	12月1日～1月11日	—	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行った。	助成 自主
とよた映像コンテスト2020	8月1日～12月20日 (作品募集)	応募数 46作品 表彰式 ※中止	全国公募のビデオコンテストを開催し、優秀作品を表彰したが、発表会は中止した(視聴覚ライブラリーと連携)。	表彰、コンクール 自主

**【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
CATV文化情報番組制作「豊田文化アワー」	通年	年間 12番組	地域文化を市民サイドから考える文化情報番組を制作、ひまわりネットワークで放映し情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主
文化情報誌「カレント」発行	季刊	4季 各2,500部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主
【新生活様式事業】とよた文化チャンネル	11月～3月	年間 2番組	YouTube登録チャンネルを有効活用し、気軽で身近な文化情報番組を制作し、情報の提供を行った。	調査、資料収集 自主

**【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分
おいでんオープニング	9月26日	※中止	ジュニアマーチングバンドの「豊田おいでんまつり」への出演	体験活動等 自主
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市少年少女合唱団運営	通年	延べ団員等 活動人数 4,073人 定期公演 550人	日常練習活動（ビデオ練習を含む）に加え、定期演奏会、愛知県声楽アンサンブルコンテスト（音源提出）、こどもコーラス・フェスティバル（リモート出演）などの活動を行った。	体験活動等 受託
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	延べ団員等 活動人数 3,745人 定期公演 1,000人	日常練習活動に加え、定期演奏会、東海大会（ビデオ映像提出）、全国大会（ビデオ映像提出）に出場した。	体験活動等 受託

**【その他事業】**

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
市民文化活動支援	通年	—	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行った。	— 自主
豊田文化団体協議会運営	通年	—	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会を開催支援した。	— 自主
音楽練習場運営事業	通年	7団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行った。	— 自主
西三文協連絡協議会県文連総会	4月24日 5月21日 (書面議決)	—	各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援事務を行った。	— 自主
西三河文協連絡協議会短詩型文芸誌「やはぎがわ」発刊	8月発行	511部	西三河地区の文化協会との合同文芸誌第15号を発刊し、文芸の振興を図った（3年に1回発行・今回は豊田が当番市）。	— 自主

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

※【新生活様式事業】とは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した事業の代替等を企画し、「新しい生活様式」を踏まえて、新たに実施した事業

**合 計**

事 業 総 合 計	実施 30事業	13, 480人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、15事業を中止・延期し、【新生活様式事業】2事業を実施した。
-----------	------------	----------	---

## 2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む。）

豊田市の文化芸術の拠点施設のひとつとして、創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現へ向けた取組を推進することにより、文化的賑わいを創出し、文化によるまちづくりに貢献しました。そのために、市民が気軽に文化芸術に触れ、心豊かな市民生活が送れるよう、舞台芸術全般に渡り、質の高い鑑賞空間の提供や、市民の主体的な文化芸術活動を支援するとともに、当館のサービスが多様な市民の目に留まるよう注力しました。

### （1）事業

ホール施設の特色を活かして、音楽・演劇・芸能・講演などの優れた文化芸術の鑑賞事業を開催するとともに、あらゆる人が文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供しました。また、文化芸術を通じて地域課題に取り組み、公益財団法人として市民の負託に応える事業を展開しました。

今年度はコロナ禍により、「子どもや家族向けの「劇団四季ファミリーミュージカル」は中止し、「きかんしゃトーマスミュージカル」は次年度に延期しました。その代わり、文化庁の助成を受けて愛知県内の劇場と連携し、JAPAN LIVE YELL project @ AICHI 三河プロジェクト「志多ら和太鼓公演」を実施しました。

また、「文化会館オープンマイク」を実施し、当館事業時の新型コロナウイルス感染拡大防止対策の試行とアマチュアミュージシャンの演奏の場を創出しました。

気軽に映画を楽しめる「ワンコインシネマ俱楽部」は、回数を2回から1回に見直し、演劇とテクノロジーの関係性をテーマにした「アンドロイド演劇 さようなら」は、「とよた寄席」と共に客席収容率を50%に制限するなど、新型コロナウイルス感染予防対策を万全に施して開催しました。中高年向けに予定していた「スターダスト☆レビューコンサート」は令和3年度に延期しました。また、昨年に引き続き、「あしながおじさんプロジェクト」など地域課題に取り組む事業を実施しました。

### （2）施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準の下、市民目線の心のこもったおもてなし対応と支援を行うとともに、利用者の意見・要望の把握に努め、より一層親しまれる施設となるよう努めました。

また、「安全」「安心」「快適」な施設の提供においては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行うため、国や自治体からの情報及び、全国の劇場ホールの対応情報を収集しながら、実施し得る対策をしっかりと行いました。

また、令和3年3月からの大改修に向けた準備を行い、職員の意識・能力・専門性を高めつつ、日常的な設備点検により異常な兆候の早期発見、早期処置につなげ、修繕にかかる経費の縮減と施設の長寿命化を促進し、施設の老朽化による利用者への影響が極力及ばないように努めました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
【新規】 ワンコインシネマ俱 楽部 「映画東京オリンピ ック」	5月31日 2月23日	※中止 83人	世界各地の映画祭で受賞した名作から、懐かしい名作、限られた上映機会しか無かった隠れた名作まで、幅広い上質な映画をワンコイン（500円）で紹介し、気軽に映画に親しむ機会を提供した（視聴覚ライブラリーと連携）。	自主公演 自主
グッドアフタヌーン コンサート	6～8月 11月24日 1月19日 2月9日	※中止 20人 18人 18人	財団表彰を受けた市内演奏家やコンサートホール登録アーティスト等を文化会館レストランに迎えて、ワンオーダー制の演奏会を開催した。	自主公演 自主
劇団四季 ファミリーミュージ カル	7月25日	※中止	“仲間の大切さ”や“生命の尊さ”、“勇気を持つ心”など、作品に込められたメッセージを家族で楽しみ、学び、絆を深めるミュージカルの開催	主催公演 自主
【新生活様式事業】 文化会館 オープンマイク	9月13日	85人	劇場の本格的な音響機材でバンド演奏機会を提供し、当館事業時の感染拡大防止対策の試行とアマチュアミュージシャンの演奏の場を創出した。	自主公演 自主
きかんしゃトーマス ミュージカル	9月19日 延期 令和4年 6月26日		親子で舞台芸術に親しみ、家族間のコミュニケーションを促進する機会を提供する、幼児～小学校低学年対象の親子向け鑑賞事業	主催公演 自主
【新生活様式事業】 JAPAN LIVE YELL project @ AICHI 三河プロジェクト 「志多ら和太鼓公演」	10月14日	362人	文化庁の助成を受け、穂の国とよはし芸術劇場と連携し、和太鼓集団『志多ら』の演奏をコロナ禍で芸術鑑賞の機会が少ない市内の小中高校生や市民に収容率50%で、感染拡大防止対策を万全に行って提供した。	主催公演 自主
農村舞台アート プロジェクト2020	11月22日	20人	今後の農村舞台の活用を考える「座談会」を開催した（文化事業課と連携、当初予定のライブとアート展示は中止とした）。	博物館等 の展示 自主

アンドロイド演劇 さようなら	12月6日	112人 84人 (2回公演)	アンドロイドと人間の俳優が共演し、演劇×科学の融合の臨界点を示す公演を開催し、ものづくりに携わる人が多い市民に芸術と科学の親和性を知る機会を収容率50%で感染防止拡大対策を万全に行って提供した。	自主公演	自主
スターダスト☆レビュー コンサート	12月13日	延期 令和4年 1月8日	デビュー35周年を迎える人気バンドのコンサート、コンサートツアー事務局と共に。普段来場しない40~60代の人達を呼び込むことで当館に親近感を感じ、肯定的に捉える市民が増えることをねらいに開催する。	主催公演	自主
とよた寄席 桂米朝一門会	2月19日	131人	人気落語家による落語会。市内の落語愛好団体と共に開催。収容率50%で実施するため、会場を小ホールから大ホールに変更して開催した。	主催公演	自主
アートdeまちづくり 講演会	未定	※中止	芸術がまちに与えるインパクトをテーマにした講演会の開催	自主公演	自主
こころの劇場 劇団四季 ミュージカル	7月26日	※中止	市内の小学6年生を対象に、劇団四季の社会貢献活動「こころの劇場」に無料招待する鑑賞会の開催 (豊田市及び劇団四季との共催)	主催公演	共催

#### 【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
とよた☆あしなが おじさんプロジェクト	通年	個人7口・ 団体7口	企業・団体・個人の協力のもと、当館事業の公演チケットを市内の親子にプレゼントし、音楽や伝統芸能の鑑賞機会を提供する予定だったが、応募が0人だったため、寄付金を次年度へ繰り越すこととした。	講座、 セミナー、 育成 自主
舞台お困りごと 相談窓口	10~1月 各月1回	2件 4名	利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関する、お困りごと相談窓口を開催した。	講座、 セミナー、 育成 自主

こども食堂にアーティストを!	12月13日	0人	こどもを地域で見守り、地域で育てる活動の一環として、アーティストをこども食堂へ派遣する予定だったが、コロナ禍によりこども食堂自体の運営が中止となり、唯一、夙作りワークショップを開催したが応募は0人だった。	講座、セミナー、育成	自主
文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	通年	13校 691人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供し、学校教育の総合学習に寄与した(文化事業課と連携)。	体験活動等	共催
舞台芸術人材育成・創造事業 とよた演劇ファクトリー	10月21日 ~3月3日	参加者延べ 562人 公演 149人	当初の事業内容を変更し、「withコロナ」での新しい様式で稽古・上演方法に挑戦し、次年度につなぐ演劇公演を開催した(文化事業課と連携)。	講座、セミナー、育成	共催

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

※【新生活様式事業】とは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した事業の代替等を企画し、「新しい生活様式」を踏まえて、新たに実施した事業

## 合計

事業総合計	実施 12事業	2,339人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7事業を中止・延期し、【新生活様式事業】2事業を実施した。
-------	------------	--------	--

## (4) 利用実績

### 市民文化会館

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	71	16,572	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	91	8,468	ピアノ発表会・講演会等
展示室A	76	11,897	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	94	6,825	"
リハーサル室・練習室	287	4,174	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	329	5,381	茶華道・会議等
計	948	53,317	

**市民ギャラリー**

施設名	件数	人數	利用内容
展示室A・B・C	105	4,990	絵画・彫塑・書道・花展等

**総合計**

総合計	1,053	58,307	
-----	-------	--------	--

### 3 視聴覚ライブラリー

主に映像に関する市民の文化・芸術活動を支援する施設として、その役割を果たしました。講座などの開催を通じた映像文化への関心の向上、市民自らが取得した映像技術を生かした活動の活性化や、地域文化に関する調査及び情報の収集・発信に関する事業の展開を図りました。

#### (1) 事業

新たに制作した地域の文化を担った先達の思想や業績などを映像により記録した「映像による豊田の文化証言記録」、過去に自主制作した「とよたの人物記」や「とよたのむかしばなし」などの活用を図り、郷土文化に触れる機会を提供しました。また、各種講座などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎました。

「出張映画会」「らいぶらりーたより」「ホームページ」などの事業展開により、市民を始め、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）に、広く映像媒体による地域文化情報を発信することに努めました。

#### (2) 施設運営

視聴覚教材、機材の貸出と貸館の業務だけでなく、利用上の相談、利用指導など、きめ細かな市民サービスに努めました。また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が快適で安全、安心に利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進に努めました。

#### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容		事業区分
ロビー展示	通年	延べ 848人	利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示了。	博物館等の展示	自主
第29期・30期 ・31期映画塾	第29期 1月13日 2月10日 3月10日  30期・31期	26人 29人 29人  ※中止	映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座を開催した。	自主公演	自主

【新規】 ワンコインシネマ俱樂部 「映画東京オリンピック」	5月31日 2月23日	※中止 83人	世界各地の映画祭で受賞した名作から、懐かしい名作、限られた上映機会しかなかった隠れた名作まで、幅広い上質な映画をワンコイン（500円）で紹介し、気軽に映画に親しむ機会を提供した（市民文化会館と連携）。	自主公演	自主
夏休みふあみりー映画祭	8月29日	※中止	視聴覚ライブラリーが保有している地域文化などをテーマとした映像作品を、人気アニメ映画と同時上映することで、より多くの市民に周知する映画祭の開催	自主公演	受託

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
利用団体交流会	7月14日	※中止	利用団体に当施設の活用方法について学んでいただくとともに、他グループとの交流を図る企画	講座、セミナー、育成 自主
映像による郷土学習 アウトリーチ事業	10月28日	33人	上郷三期大学講座(上郷交流館)への企画協力(ライブラリーが制作した作品の上映)を通して利用の促進を図った。	講座、セミナー、育成 自主
ムービーづくりに挑戦	9月6日 1月24日	※中止 5人	デジカメで撮影した写真を映像制作ソフトで編集し、BGMやテロップを入れるなど、楽しく見ることができる、「はじめてのフォトムービーづくり」の講座を実施した。	講座、セミナー、育成 受託
ビデオ塾入門講座	2月6日 2月13日 2月20日	延べ 26人	映像制作の専門家を講師に迎え、シナリオや映像構成等のワークショップを実施した。	講座、セミナー、育成 受託

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
とよた映像コンテスト2020	8月1日～12月20日 (作品募集)	応募数 46作品 表彰式 ※中止	全国公募のビデオコンテストを開催し、優秀作品を表彰したが、発表会・表彰式は中止した（文化事業課と連携）。	表彰、コンクール 自主

**【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】**

事業名	期日	人数	内容	事業区分	
とよた定点観測	通年	—	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録した。	調査、資料収集	自主
【新規】 映像による豊田の文化証言記録の制作	通年	—	地域の文化を担った先達の思想や業績などを映像により記録した『豊田市牛地町「円通山小馬寺」』を活用した。	調査、資料収集	自主
出張映画会	4月12日 4月26日 5月14日 6月25日 1月15日	※中止 ※中止 ※中止 ※中止 38人	豊田市が自主制作した作品など地域の歴史にスポットを当て、高齢者を対象としてその時代の豊田市の様子や懐かしさを演出し、猿投台交流館で上映した。	調査、資料収集	受託
らいぶらりーたより 発行	年4回	—	ライブラリーの情報として、年4回たよりを発行(春・夏・秋・冬号)し利用の促進を図った。	調査、資料収集	受託

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

**合計**

事業総合計	実施 11事業	1, 163人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 2事業を中止した。
-------	------------	---------	----------------------------------

**(4) 利用実績**

施設名	件数	人数	利用内容
集会室・研修室等	1, 640	22, 155	会議・研修会・講演会等
教材・機材貸出	245	3, 556	プロジェクター・DVD等貸出し
計	1, 885	25, 711	

## 4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」、「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めました。

### (1) 事業

新型コロナウイルス感染症への対策で多くの制約を求められる状況において、ホール・劇場の使命のもと安心して楽しめる芸術・文化を継続的に提供し、市民生活に潤いを届けるよう努めました。

国内一流の芸術家による公演と親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画やチャレンジ要素のある事業企画も行いました。

また、このまちに暮らすあらゆる人が、気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しむことのできる事業を実施し、芸術・文化に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、中心市街地のにぎわい創出にも貢献しました。

### (2) 施設運営

コロナ禍でも安全に安心して施設を利用していただけるよう、行政の指針・業界ガイドライン等に基づき、徹底した感染拡大防止対策を実施しました。

施設情報の充実と入手手段の簡易化により利用時の不安を解消するとともに、利用手続や利用方法において利用者側の立場に立った助言・指導を行いました。

また、大規模修繕を見据えた的確な保全を提案し実施するとともに、施設運営・設備に関するアンケートを実施し、利用者の意見・要望を把握することで、より使いやすい安全で快適な施設運営に努めました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
【新生活様式事業】動画配信	通年	—	コロナ禍で外出を控えなければならないときに、自宅でも芸術・文化を楽しめるよう、動画を作成し配信した。	自主公演 自主
【新生活様式事業】パイプオルガン弾き込み見学会	6月19日	114人	コロナ禍でコンサートが行われない状況で、ホールオルガニストによる「弾き込み」を公開することで生演奏に触れる機会を提供了。また、施設の稼働のPRにつなげた。	自主公演 自主

【新生活様式事業】Stand on Stage～ホールを独り占めできます！～	7月10日 ・24日 8月5日 ・22日	92人 16組	コロナ禍で音楽活動の機会が減ったときに、コンサートホールの舞台に立つ機会を提供し、特別感のある練習機会をもって活動の支援とした。	自主公演	自主
【新生活様式事業】Stand on Stage～能楽堂の舞台や裏側を大公開～	7月18日 8月18日	38人	コロナ禍で利用が減少した能楽堂を活用して、能楽堂の魅力を伝える見学会を開催した。	自主公演	自主
【新生活様式事業】新しい鑑賞様式名フィルコンサート	7月25日	観客 387人 スタッフ 28人	コロナ禍での安心・安全なコンサート運営を可能とするために、観客に友の会会員の協力を得て、実際のコンサートを行うことにより、鑑賞機会の提供と感染拡大防止対策の検証をした。	自主公演	自主
ロビー・コンサート／出前コンサート	通年 (年20回 うち中止9回)	782人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催した（参考館ロビー、市役所ロビー、市内各施設への出前コンサート）。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため9回中止	自主公演	共催
小中学校等アウトリーチ事業	通年 (年10回)	※中止	ホールで招聘した演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などへ出向いてのコンサートや演奏指導等、プロの能楽師によるワークショップ	自主公演	共催
ペーター・レーゼルピアノ・リサイタル	5月16日	※中止	数々の名演を録音してきたドイツの巨匠 紀尾井ホールと連携して招聘	主催公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズVol.9「カジュアル」	5月30日	※中止	豊田市と名フィルの連携協定を意識した新規企画2年目。初心者をターゲットにしたA L Lアンダーソンプログラム (名フィルとの共催事業)	自主公演	共催
さつき能	5月31日	※中止	能「角田川」櫻間金記／狂言「鬼瓦」茂山忠三郎による公演	自主公演	共催
フィリップ・ルフェーブル パイプオルガン・リサイタル	6月6日	※中止	2019年に火災で話題となつたノートルダム大聖堂の正オルガニストを招聘する公演	自主公演	共催
伝統芸能シリーズ42 「現代箏曲の調べ」	6月27日	※中止	箏のレクチャーとともに箏曲の変遷や現代曲を楽しむ公演	自主公演	共催

ベルリン・フィル ホルン・カルテット	6月30日	※中止	スター軍団ベルリン・フィルが誇るホルン・セクション4人による公演	主催公演	共催
H Z E T T M ピアノ独演会	7月11日	※中止	椎名林檎率いる東京事変の元メンバー「H Z E T T M」によるピアノ・リサイタル	主催公演	共催
納涼能 ～ろうそく能～	7月18日	※中止	能「藤戸」廣田幸穂／朗読「平家物語(案)」から 平野啓子による公演	自主公演	共催
とよたハートフルコンサート2020	7月19日	※中止	市内企業と豊田市等による実行委員会が企画した、親子で楽しむ能フィル・コンサート(ハートフルコンサート実行委員会主催)	自主公演	共催
親子で楽しむ わくわく能楽体験	8月23日	※中止	公演鑑賞とワークショップで能楽に親しむ親子向けイベント	自主公演	共催
第22回豊田市民クラシック・コンサート	9月6日 ・12日 ・13日	※中止	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサート	自主公演	共催
新イタリア合奏団 with 村治佳織	9月22日	※中止	イタリアが誇る世界トップレベルの室内合奏団とギターの村治佳織による公演	主催公演	共催
特別公演	10月4日	183人	能「井筒」青木道喜／狂言「空腕」 茂山千五郎による公演を開催した。 <small>そらうで</small>	自主公演	共催
アントワン・タメスティ & 鈴木優人 バッハ・プロジェクト	10月11日	※中止	世界的ヴィオラ奏者タメスティと新進気鋭のアーティスト鈴木優人のデュオによる公演	主催公演	共催
【新生活様式事業】 鈴木雅明 and 鈴木優人 2台チェンバロ・リサイタル	10月11日	351人	コロナ禍における施設再開後、初のクラシック公演。鈴木親子によるチェンバロの共演やパイプオルガンの演奏を行った。	主催公演	共催
田中彩子 ソプラノ・リサイタル	10月24日	※中止	超高音域を持つハイコロラトウーラの歌手として、近年人気のソプラノ歌手の公演 (東海テレビとの共催事業)	主催公演	共催

かるクラ・ウインドオーケストラ	11月3日	500人	豊田加茂吹奏楽連盟定期演奏会にゲスト出演し、中高生にプロの演奏を聞く機会を提供した（文化事業課主催／会場：市民文化会館）。	自主公演	共催
菊月能	11月7日	206人	狂言「紅葉狩」金井雄資／狂言「鬼の継子」大藏彌太郎による公演を開催した。	自主公演	共催
シネマ企画 M E T ライブビュー イング	11月14日	284人	世界最高峰のメトロポリタン・オペラを、大画面と5.1chサラウンドで観るシネマ企画を開催した。	主催公演	共催
第23回 豊田市民演能会	11月28日 ・29日	170人	能楽愛好家の方々に発表の場を提供する市民参加型事業を開催した。	自主公演	共催
狂言づくし	12月5日	199人	狂言「月見座頭」山本東次郎ほか狂言のみの公演を開催した。	自主公演	共催
ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団	12月6日	※中止	年度の目玉公演として、過去2回の公演でも完売だった、ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団の公演	主催公演	共催
コンサートホール・フェスティバル	12月19日	787人	例年のワークショップ形式ではなく、鑑賞コンサートとして午前・午後の2回実施した。	自主公演	共催
ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラ ニューイヤー・コンサート	1月8日	※中止	2019年のニューイヤー・コンサート以来2年ぶりの豊田公演 歌手とダンサーも出演する公演	主催公演	共催
新春能	1月9日	135人	狂言「田村」上田拓司／狂言「鶴賀」三宅右近による公演を開催した。	自主公演	共催
【新生活様式事業】 名古屋フィルハーモニー交響楽団 ニューイヤー・コンサート	1月11日	361人	邦人オーケストラによるニューイヤー・コンサートを開催した。	自主公演	共催
ヘルシンキ大学男声合唱団	1月16日	※中止	シベリウスが愛した140年の歴史を持つ総勢50名の男声合唱団による公演	主催公演	共催

【新生活様式事業】 高木綾子 無伴奏フルート・リサイタル	1月16日	239人	豊田市出身でデビュー20周年の高木綾子氏のソロリサイタルを開催した。	自主公演	共催
伝統芸能シリーズ43 「じごくらくごじ 地獄・極楽・地獄」	1月23日	199人	「地獄と極楽」をテーマに地獄絵解き・落語・新作狂言による公演を開催した。	自主公演	共催
【新生活様式事業】 H ZETT M ピアノ独演会 2021	1月31日	461人	7月の公演が中止となったため、新たに企画し開催した。	主催公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズV o l. 10 「名曲」	2月6日	496人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催した（名フィルとの共催事業）。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、豊田市ジュニアオーケストラとの共演企画を中止した。	自主公演	共催
ユリアンナ・アヴェー工 ピアノ・リサイタル	2月11日	※中止	2010年ショパン国際コンクールの覇者。アルゲリッチ以来45年ぶりの女性優勝者による公演（東海テレビとの共催事業）	主催公演	共催
【新生活様式事業】 公式LINE開設記念コンサート パイプオルガン編	2月11日	336人	LINE登録者増を目的とし、演奏曲の事前アンケートなどの企画も行いながら開催した。	自主公演	共催
第24回とよた フレッシュコンサート	2月21日	150人	平成30年度～令和2年度までに音楽専攻の大学等を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催した。	自主公演	共催
やよい能	2月27日	198人	能「かぐなみ」大島衣恵／狂言「清水」野村万蔵による公演を開催した。	自主公演	共催
三浦一馬 東京グランド・ソロイスツ	3月12日	472人	2021年3月はピアソラ生誕100周年を記念する月。国内の実力派17人のメンバーによる公演を開催した。	主催公演	共催
小中学生のための能 狂言鑑賞会	3月13日	198人	小中学生を中心対象とした分かりやすい能狂言の入門編鑑賞会を開催した。	自主公演	共催
トヨタマスタークリエイターズ、ウィーン プレミアム・コンサート豊田公演	3月18日	※中止	ウィーンフィルを中心とした世界トップレベルの演奏家を集結させ開催するコンサート（トヨタ自動車との共催）	主催公演	共催

かーるくラシック	年10回 うち中止6回	1,297人	クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ60分のコンサートを開催。100分のスペシャル版も企画した。4回開催した内1回は、無観客動画配信を実施 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため6回中止	自主公演	共催
豊田市コンサートホール・能楽堂企画運営	通年	—	専門家と市民代表等で組織された企画運営委員会を開催し、市民に親しまれる事業企画案などを審議した。	その他	受託

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
能楽入門講座	9月～11月	※中止	狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座	体験活動等 共催
オルガン演奏体験講座	10月 (2日間)	21人	コンサートホールのジョン・ブランドンボーソ製オルガンを実際に演奏することができる体験講座を開催した。	体験活動等 共催
能狂言が見たくなる講座	年4回 うち中止2回	211人	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催した。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回中止	講座、セミナー、育成 共催
パイプオルガンを楽しむための講座	年3回 うち中止2回	111人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催した。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回中止	講座、セミナー、育成 共催
ふらっと能楽堂	年2回	※中止	気軽に能楽・伝統芸能に親しむための初級者講座	講座、セミナー、育成 共催
大人のためのクラシック講座	年2回	533人	クラシックへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	団員数 51人 夏公演 ※中止 春公演 574人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回(うち中止1回)の定期演奏会などの活動を行った。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動休止期間あり 夏公演は中止	体験活動等 受託

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

※【新生活様式事業】とは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した事業の代替等を企画し、「新しい生活様式」を踏まえて、新たに実施した事業

## 合計

事業総合計	実施 32事業	10,164人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 22事業を中止し、【新生活様式事業】10事業を実施した。
-------	------------	---------	---

## (4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	107	14,288	コンサート等
能楽堂	30	2,502	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	97	1,561	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	238	1,326	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	472	19,677	

## 5 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むよう事業を展開しました。

また、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場としての機能を果たしました。

### (1) 事業

農村歌舞伎をより身近に感じていただくため、能楽堂や中央図書館に出張し、出前講座として歌舞伎を中心とした文化財を知る講座や歌舞伎衣装等の展覧会を開催しました。加えて、専門家による解説講座の開催や歌舞伎保存会の皆さんとの連携により、歌舞伎PR活動の充実と活動中の皆さんの励みとなる機会を創出しました。

また、市内に点在する歌舞伎保存会の情報交換の場としての機能を担い、それぞれの保存会活動の活性化と連携に寄与しました。

### (2) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
「地芝居の楽しみ」	9月13日	28人	地芝居の魅力や全国での地芝居の活動を紹介するとともに、地域の特徴を知る講座を開催した。	講座、セミナー、育成 受託
文さんの 「歌舞伎のたのしみ」 ①②③	9月20日 10月25日 11月28日	延べ 87人	初級編の歌舞伎の味わいを知る講座を開催した。	講座、セミナー、育成 受託
知っておきたい！農村歌舞伎パネル展 in 豊田市中央図書館	1月6日 ～17日	6,950人	農村歌舞伎の歴史を知る衣装や小物、パネル展示を開催した。	博物館等の展示 受託
知っておきたい！豊田の文化財3選 in 豊田市能楽堂	3月14日	205人	この地域に根付く民俗文化財にスポットを当て継承者を講師に講座を開催した。	講座、セミナー、育成 受託
その他2事業 総計6事業 参加人数合計8,420人				

### (3) 利用実績

施設名	件数	人數	利 用 内 容
利用件数	13件	—	特定団体利用件数
入館者数	—	9,583人	特定団体利用者数・常設展見学者数

## 6 青少年センター

中心市街地に立地することで得られる「収集と活動の利便性」を活かし、青少年活動をまちづくりにつなげるとともに、「個を活かし、つなげて、革新する時代」に向け、豊田市における青少年の社会教育中央施設として事業に取り組みました。

### (1) 事業

昨年度開催されたラグビーワールドカップ2019及びあいちトリエンナーレ2019で高まった市民活動の気運をさらに醸成していくため「若者によるボランティア」の機会の拡充について、関係団体との調整を図りました。実施にあたっては、従来の行政機関、学校教育機関、市民団体との連携を継続しつつ、幅広い発想力を展開する民間事業者との連携により、支援活動をより一層強化し、若者の課題解決、体験活動の充実、創造の実現などコロナ禍の下、可能な範囲で事業を展開しました。同時に、専門家・市民代表など有識者による青少年育成委員会の事業評価を得て改善向上し、青少年の健全育成の推進を図りました。

社会的自立の支援では、教育格差による貧困の連鎖を解消するための学習支援「若者・外国人未来応援事業」を愛知県教育委員会と連携して実施しました。また、青少年の組織団体「ユースクラブ」が企画・運営する「出会いの機会を創出する事業」を新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、アウトドアやオンラインシステムの活用で実現しました。一方、若者の自主的な活動の推進では、「高校生ボランティアスクール」、「高校・大学連携事業」、「学生によるまちづくり提案」など、高校・大学等と連携し、若い世代を社会と結ぶ事業は、一部の成果展示を除き中止しました。

居場所づくりの支援では、若者の居場所となる「学習・卓球等若者開放事業」、若者が自らの力で作る「若者ルーム」運営、そして市民が気軽に立ち寄り過ごせる場所を若者の力で作り出す「サロン賑わい創出事業」などの充実に努めました。

また、情報化社会に対応すべく、ホームページ掲載情報の充実、メールマガジンなど情報発信を手掛け、多くの若い世代へ有益な情報を提供するとともに、気軽にイベント等に参加できるシステムの構築を目指しました。

※新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して、集合型事業の中止、事業実施方法の見直し・縮小を行いました。

### (2) 施設運営

改善活動への全員参加、危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、「新しい生活様式」を推進するための対策をすることで、青少年及び一般市民の安全・安心・快適な利用を促進するとともに、産業文化センター内の施設相互利用を含め、効率的な管理運営と先回りした利用者サービスの向上に努めました。

また、来館者から率直な意見を聞き取る「ご意見箱」や相談窓口からの利用者ニーズの把握、メールマガジンを活用した情報提供、ホームページからの事業参

加・利用者登録・空き部屋情報掲載など利便性を向上させ、情報の需要・供給機能の向上に努めました。ただし、職員の専門分野の知識・能力向上のための研修参加や県外・他市施設への視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、最小限にしました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
若者未来塾（若者・外国人未来応援事業）	6月～3月 毎週水金曜 隔週土曜 ※4月・5月は中止	延べ 563人	中学卒業後の進路未定者や高校中退者を対象に、高等学校卒業程度認定試験の受験及び合格を目指して、学習支援及び学習相談を実施した。また、成績不振・不登校等を理由に進学・進級・卒業が危ぶまれる中高校生の学習支援を実施した。 愛知県の「若者・外国人未来応援事業」予算と当財団の自己財源を組み合わせて実施した。	講座、 セミナー、 育成  自主
サークル・グループ文化祭	1月24日	158人 (参加者・ 関係者)	学生や若者の活動拠点としての青少年センターをPRするイベントとして開催した。 コロナ禍において無観客（関係者のみ）による舞台パフォーマンスと青少年団体の活動を紹介するPRビデオを作製して紹介する方式に変更した。	体験活動 等  自主
ユースクラブ	定例会通年 研修2回 企画2回	145人 (内訳) 定例会 105人 研修参加者 24人 企画参加者 16人	若者視点の発信や若者に関わる課題解決に向けた事業を行い、若者集団の育成を図ることができた。 オンラインによる婚活事業を企画し実施した。	講座、 セミナー、 育成  共催
学生交流塾	通年	延べ 219人	学生が学校や学年の垣根を越えて集い、学生生活で得た学びや思いを形にする交流活動を、前期はオンラインミーティングを活用し、後期は地域探訪などのフィールドワークを取り入れて実施した。	体験活動 等  共催
若者ルーム	通年	延べ 853人	学生がまちづくり提案等の活動の拠点として自由に活用できる部屋を提供し、利用する学生自らが運用ルールを作り自主管理した。また、ユースクラブの活動拠点、若者未来塾の教室として活用した。	施設の貸 与  共催

とよた若者応援ネット『プラス』	通年	—	利用者登録データを活用し、登録者の求める内容に応じて、イベント情報、ボランティア情報、空き室情報等若者の活動に有益な情報を発信した。	その他	共催
【新規】若者ボランティアバンク	通年	※中止	公共団体が開催する事業、社会福祉協議会登録団体からの依頼、地域活動等様々なボランティアのニーズを情報配信し、青少年の求めるボランティアの機会に結び付けるマッチングを目的とした情報バンクを実施する。 対象は、青少年センターの個人登録をしている中学生以上の青少年	体験活動等	共催
高校・大学連携事業	9月～2月	延べ 617人	大学生のゼミやクラブ活動等、また、特色のある高校生の活動に発表や活動等を支援する事業として、愛知教育大学「社会教育実習」、豊田高専「段ボールイス作品の展示」の開催支援を行った。	体験活動等	共催
サロン賑わい創出事業	9月～3月	2,401人	青少年利用者と登録青少年団体に日頃の活動成果を発表する機会を提供し、産業文化センターのにぎわいづくりを目的としてサロン（ロビー）を活用したイベントを実施した。	体験活動等	共催
高校生ボランティアスクール	5月～3月 各コース 13回	※中止	西三北地区公立高校及び市内私立高校と連携し、高校生がボランティア活動を通して社会参加体験をし、自立心と思いやり、地域とつながりのある人材を育成する。 保育・福祉・レクリエーションの各コース活動を関連施設・団体の協力で実施する（総合野外センターと連携）。 ※課外の活動は「若者ボランティアバンク」にて実施する。	講座、セミナー、育成	共催
学生によるまちづくり提案支援事業	8月～ 12月	※中止	学生からまちづくりの提案を引き出し、実現に向け各機関をつなぐコーディネート事業。学生の発想で街の活性化に取り組む。 実施にあたっては「あそべるとよたDAYS」を積極的に活用	体験活動等	共催

学生とハタラクをつなぐプロジェクト	8月～3月 4回	※中止	高校生・大学生に対して、魅力的な職場の発見や「ハタラク」意義、価値について学び、ハタラクと出会う機会を創出し、社会人予備軍の若者に働くことについて考えさせる「次世代のまちづくりを担う若い力」を育むプロジェクト ※各回40人×4回	講座、セミナー、育成	共催
インターンシップ事業	9月2日～8日 (5日間) 11月21日～25日 (5日間) 2月21日～3月7日 (6日間)	夏季延べ20人  秋季延べ 4人  春季延べ18人	近隣大学との連携により、学生の社会教育学習のサポートを行った。	体験活動等	共催
【新規】AKI婚～恋の収穫祭～	10月	※中止	男女の出会いを創出する事業（婚活事業）を従来の年末・冬期に加え、夏から秋に開催する。アウトドア活動を取り入れ季節の特性を生かした内容で実施する。 企画運営は青年団体ユースクラブのスキルを活用し、結婚意識の高揚を狙い、ブライダル関連企業など民間事業者と連携して開催する。	体験活動等	共催
クリスマスパーティー	12月	※中止	男女の出会いを創出する事業（婚活事業）を年末に開催する。企画運営は青年団体ユースクラブのスキルを活用し、結婚意識の高揚を狙い、ブライダル関連企業など民間事業者と連携して開催する。	体験活動等	共催
バレンタインパーティー	2月	※中止	男女の出会いを創出する事業（婚活事業）を冬期に開催する。企画運営は青年団体ユースクラブのスキルを活用し、結婚意識の高揚を狙い、ブライダル関連企業など民間事業者と連携して開催する。	体験活動等	共催
学習・卓球等若者開放事業	学習 6月～3月 卓球 1月～3月	28,046人	空室を自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習会場として提供した(27,935人)。 軽運動室で卓球ができる場を設け、青少年の居場所として活用した(111人)。	施設の貸与	受託
飯野地区子どもの居場所づくり事業	6月～3月	延べ 362人	飯野小学校の空き教室で地区の子どもたちの放課後の居場所を提供し、遊びや体験講座の開催を通じて青少年の健全育成を行った。	体験活動等	受託

**【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】**

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事業区分
豊田市青少年団体傷害互助会事業	通年	—	豊田市内の青少年団体の活動を支援し、団体活動中の不慮の事故に際し見舞金を支給した。子ども会、ジュニアクラブ等が加入 ※523団体 29,980人	その他 自主
令和2年度 豊田市文化振興財団 大会（青少年表彰）	11月29日	功労賞 2人、1団体 奨励賞1人	青少年健全育成において優れた業績を挙げた団体及び功労者を称え表彰した。	その他 自主
レクリエーション 団体指導者派遣	6月～3月	—	①レクリエーション指導者団体の情報交換（定例会）を行うとともに、子ども会等へ指導者を派遣し活動支援を行った（3回）。 ②社会貢献活動の一環として交流館等で行われる地域イベントに登録サークル・グループを派遣した（0回）。	相談・助言 共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与した。	相談・助言 受託

※新型コロナウイルス感染防止のため中止

**合 計**

事 業 総 合 計	実施 15事業	33,410人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 7事業を中止した。
-----------	------------	---------	----------------------------------

**（4）利用実績**

**青少年センター**

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
交流室・会議室・軽運動室・音楽室 等	5,390	48,999	会議・研修・ダンス・バンド練習 等

**その他の施設**

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
サロン	—	13,620	ロビー利用・団体利用 等
若者ルーム	124	873	ユースクラブ活動・若者未来塾 等

**総合計**

総 合 計	5,514	63,492	
-------	-------	--------	--

## 7 総合野外センター

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、豊田市立小中学校の全てと、豊田市内のこども園等の前期利用が取り止めになりましたが、野外活動の拠点施設として、後期利用のこども園、幼稚園のほか、青少年団体の野外体験学習の受け入れや活動指導を通して、青少年の健全育成を図りました。

施設の特徴や季節に合わせ、コロナ禍でも3密を避けながら実施できるプログラム開発を行いました。また、野外活動を指導する青年指導者の育成や、安全に配慮した活動エリアの整備にも努めました。

### (1) 事業

学校の教育課程に位置付けられた小学校の利用が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となつたことから、専門性を持った職員が小学校に出向いて野外体験活動を行う「出前キャンプ体験」を新たに50校で実施し、教職員の負担軽減を図りながら学校の目的達成を支援しました。

また、青少年団体、大学と連携し、季節や自然環境を活かすとともに、様々なニーズに対応できる魅力ある活動プログラムの開発を行いました。具体的な対応として、「キャンプスタッフ養成講座」「キャンプインストラクター養成講習会」「大学連携事業」などを実施し、野外活動指導者の育成に努めました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を施しながら実施する事業として「子どもキャンプ体験」や「親子キャンプ体験」を新たに企画し、子どもたちや家族が里山ならではの自然のすばらしさに触れ、たくましく生きる力を身に付けるとともに、家族の絆を深めることを目指しました。また、学校や地域の枠を超えた人間関係の中でコミュニケーション能力を高め、思いやりの心や協力性を身に付けるなど、日常生活では体験することができない企画を実施しました。

このほか、他施設との連携事業「星を見る会」や「応援アウトドア」などを実施しました。

### (2) 施設運営

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのマニュアル作成や、食堂委託業者と連携した感染防止パーテーションの設置など、利用者が安全に安心して利用できる環境づくりを実施しました。また、学校以外の青少年団体の利用を促進するため、暑さ対策など安全面に配慮しつつ、夏休み期間中の月曜日開館を継続実施しました。さらに、冬期の利用PRを図り利用促進に努めました。

施設面においては、利用者や障がいのある方の目線で点検を毎月実施し、早急に対応できる体制づくりに努めました。

あわせて、施設の営繕や保全作業についての所員の力量向上に努め、経費の縮減を積極的に図りました。また、食堂の効率的な運営や食の安全を目指し、食堂委託業者とのさらなる緊密な連携を目指しました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
高校生ボランティアスクール	5～3月	※中止	レクリエーションのボランティア活動を通して、自立心と思いやりをもった青少年を育成する事業（青少年センターと連携）	講座、セミナー、育成 自主
星を見る会	5月 9月 11月 3月	※中止 25人 58人 37人	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催した（産業文化センターと連携）。	体験活動等 自主
【新生活様式事業】出前キャンプ体験	7月～3月	50校 2,958人	新型コロナウイルス感染拡大防止のために、学校キャンプが中止になった小学5年生のために学校に出向いて野外体験活動の機会を提供した。	体験活動等 自主
大学連携事業	8月～10月 3回 10月～11月 3回	28人 9人	自然体験活動や社会教育士資格の取得を目指す大学生の実習を行った（愛知教育大学と共同事業）。	体験活動等 自主
六所山キャンプクラブ	8月 12月	※中止	キャンプ技術のステップアップ、高校生向けの日帰り指導者養成事業	講座、セミナー、育成 自主
アウトドア講座 応援アウトドア	12月6日	15人	小原交流館を会場に、当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施並びに他施設主催講座の実施及び企画協力に職員を講師として派遣した。	体験活動等 自主
【新生活様式事業】キャンプスタッフ養成講習会	12月19日 2月13日 3月13日	11人 10人 6人	野外活動の意義や基礎的な知識の習得、プログラムの実践体験から指導方法のノウハウを学び、指導力の向上を図るとともに、年間を通して意欲的に野外センターで活躍するキャンプスタッフを養成した。	講座、セミナー、育成 自主
キッズキャンプ	2月	※中止	大学生がキャンプの企画から運営まで携わることで、指導者の資質向上を図るとともに、参加者ニーズに応えられるようなキャンプ	体験活動等 自主
支援事業（青年）里山仕事体験塾	年3回	※中止	まき割り、炭作りなどの山里での林業体験や、自然の中でのレクリエーション活動を通して、青年の社会復帰支援を関連団体との共働で行う事業	体験活動等 自主

支援事業（少年） 野外活動体験講座	年3回	※中止	不登校など、学校生活になじめない児童生徒や、障がいのある少年と保護者のグループの野外活動支援	体験活動等	自主
指導者研修会	4月 5月 7月	※中止	小中学校や少年団体の指導者が実際の場で生かせるように野外活動の基本や指導のポイントを学ぶ研修会	講座、セミナー、育成	共催
キャンプスタッフ養成講習会	5月 6月 9月 10月	※中止	野外活動の意義や基礎的な知識の習得、プログラムの実践体験から指導方法のノウハウを学び、指導力の向上を図るとともに、年間を通して意欲的に野外センターで活躍するキャンプスタッフを養成する。	講座、セミナー、育成	共催
六所山で泊まろう	5月 7月 9月 11月 1月 3月	※中止	活動時期に応じた自然体験、野外活動体験及びクラフト活動を企画し、自然のすばらしさと大切さを知るとともに、集団活動の中で仲間づくりや協力することの意義を学ぶ。	体験活動等	共催
六所であそぼう	5月 8月 10月 12月	※中止	小学校1年生～3年生を対象に、クラフト活動やハイキング等、自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした野外活動プログラムの提供	体験活動等	共催
ファミリーキャンプ	5月 8月 12月 2月	※中止	自然に親しみ家族の絆を深めるために、野外活動を計画する家族への施設開放と魅力的なプログラムを提供する。	体験活動等	共催
キャンプスタッフプログラム研修会	6月～9月 (4回)	※中止	少年向け事業が安全で効果的に実施できるよう、担当するキャンプスタッフの事前研修	講座、セミナー、育成	共催
親子自然体験塾	7月 10月 12月	※中止	里山での自然観察や山林資源を活用する新作り体験活動を通して、生命の大切さやエネルギーの循環を学ぶとともに、家族の絆を深める事業	体験活動等	共催
【新生活様式事業】 親子キャンプ体験	10月11日 11月7日 12月5日 1月17日	78人 26人 39人 61人	「新しい生活様式」を取り入れながら、自然に親しみ家族の絆を深めるために、里山環境を活かした野外活動を提供した。	体験活動等	共催
【新生活様式事業】 子どもキャンプ体験	10月25日 11月29日 1月31日 3月7日	30人 32人 27人 32人	「新しい生活様式」を取り入れながら、クラフト活動やハイキング等自然の豊かさや大切さを学ぶことを目的とした日帰り野外活動プログラムを提供した。	体験活動等	共催

キャンプインストラクター養成講習会	2月26日～28日	13人	日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成した（キャンプ協会公認インストラクター資格試験対象講座）。	講座、セミナー、育成	共催
小中学校等野外活動直接指導	通年	3,756人	他の類似施設では導入例の少ない、専門知識を持った職員による野外活動の直接指導を行い、こども園、小中学校等の施設利用時の活動目的を最大限に達成するための支援を行った。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市内小中学校とこども園前期利用は中止した。	体験活動等	受託

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

※【新生活様式事業】とは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した事業の代替等を企

画し、「新しい生活様式」を踏まえて、新たに実施した事業

#### 合 計

事 業 総 合 計	実施 9事業	7,251人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、12事業を中止し、【新生活様式事業】4事業を実施した。
-----------	-----------	--------	--

#### (4) 利用実績

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
少年自然の家	58	2,235	宿泊研修等
青少年キャンプ場	134	5,021	野外活動等
運動広場	48	6,382	軽スポーツ等
資料館	4	160	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	9	435	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	7	521	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	260	14,754	

## 8 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む。）

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、市民の文化活動や中心市街地活性化事業などの多様な利用者ニーズに対応するとともに、複合施設としての特色を踏まえた施設運営に心掛けました。

とよた科学体験館では、「新しい生活様式」を踏まえた上で、科学教育施設として、幼児から青少年や高齢者までの幅広い市民が気軽に科学に触れ、科学を文化として楽しむ生涯活躍の機会拡充に努めました。

また、国の登録有形文化財であり、街中の文化的建造物としての認知が高まった喜楽亭では、「喜楽亭茶会」などの文化体験事業を実施しました。

### （1）事業

とよた科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業の分野について、幅広い市民のニーズに対応した多種多様な事業展開を図りました。

天文事業では、星好き、宇宙好きの子ども達に、学校では習わない天文学の不思議を紹介する「アストロクラブ」を通年事業として開催しました。「プラネタリウムコンサート」では、パイプオルガンの生演奏と満天の星や宇宙空間のリアルなシミュレーション映像により、天文学を音楽と同様に文化として親しみ、星空を見上げることの楽しさを紹介しました。「天文セミナー」では、ブラックホールなどをテーマとした最新天文学に関する興味深い話題を提供しました。

サイエンス事業では、外部講師や関連団体との連携を強化した「スペシャルサイエンスショー」や「ワークショップ」などを開催し、子ども達が科学の面白さを体験する「サイエンスクラブ」や「こども園アウトリーチ事業」により、幅広い市民を対象とした事業を実施しました。

### （2）施設運営

各種入居団体による複数の施設機能を有した複合施設として、建物全体を包括的に維持管理し、経費の節減を図りました。また、施設全体の連絡会議を定期的に開催し、情報共有を図るとともに、消防訓練や防災対策、改修工事などを総合的に管理運営するための事務局的な役割を強化しました。

また、市有建築物の自主定期点検マニュアルに基づいた点検を定期的に実施し、不具合箇所の早期発見、早期対応に努めました。更に施設の延命化などの課題に積極的に取り組み、市民にとって、より「安全」「安心」「快適」な施設の提供に注力しました。

### (3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

#### ア 科学体験館事業

事業名	期日	人數	内 容	事業区分
【新規】 こども園 アウトリーチ事業	通年	1, 600人	こども園21園に出向き、園児の前で科学のふしぎをショード形式で紹介し、実験を通して楽しみながら科学への興味を深める出前事業を開催した。	体験活動等 自主
ミニワークショップ	通年	5, 741人	短時間でできる簡単な工作教室を開催した。	体験活動等 自主
JOY! JOY! こどもクルマフェスタ	4月19日	※中止	公益社団法人自動車技術会中部支部と連携してクルマをテーマとしたイベントを計画したが、愛知県の緊急事態宣言発出を受けて臨時休館となり、中止した。	体験活動等 自主
星を見る会	5月16日 9月5日 11月14日 3月6日	※5月は中止 146人	プラネタリウムで当日の星空を学んだ後、総合野外センターで本物の星空を観察する会を開催した（総合野外センターと連携）。	体験活動等 自主
【新規】 デジタルスポーツ体験	夏休み期間	※中止	東京五輪開催にちなみ、最新のデジタルアート技術を使用したスポーツ展示を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。	体験活動等 自主
【新規】 深掘り天文講座	9月25日 10月2日	8人	シニア等を対象に、天体観察や天体写真撮影の技術について、わかりやすく講義する事業を開催した。	体験活動等 自主
ものづくりフェスタ 2020	11月14日	36人	秋の恒例イベント「わくわくワールド・ものづくりフェスタ」が今年はWEB開催となり、工作キットを作成し、オンライン体験のブースとして参加した。	体験活動等 自主
アストロクラブ 親子天体観望会	1月16日	60人	アストロクラブの会員と家族を対象に、野外活動と天体望遠鏡による観望会を開催した。	体験活動等 自主
プラネタリウム投映 事業	通年	16, 987人	とよた科学体験館の利用促進を目的として、一般向け・子ども向け番組、学習番組の投映や関連イベントを開催した。	体験活動等 受託
サイエンスショー	通年	10, 525人	一般向け・団体向けに、実験によって科学の原理を楽しく紹介する実験ショーを開催した。	体験活動等 受託
展示整備事業	通年	—	展示品の製作検討や既存展示物の点検・修理を行うため定期的に展示整備委員会を開催した。	体験活動等 受託

ワークショップ	通年 (9回)	173人	主に小・中学生向けに、科学や ものづくりの楽しさを体験でき る実験・工作教室を開催した。	体験活動 等	受託
街中の星見会 「まちぼし」	通年 (7回)	526人	月や惑星などの星空の状況に応 じて、街中で天体望遠鏡による 観望会を開催した。	体験活動 等	受託
フィーチャリング プラネタリウム	5月16日 11月21日 2月14日	※5月は中止 101人	毎年恒例の熟睡を特集した「熟 睡プラ寝たりウム」と豊田市出身 で市ジュニアオーケストラ卒 団生のチェリストを特集し、音 楽と映像と生解説の融合したオ リジナル投映会を開催した。	体験活動 等	受託
親子天文教室	8月8日 11月1日	94人	親子を対象に、季節の星空や宇 宙の話題をわかりやすく紹介す るイベントを開催した。	体験活動 等	受託
サイエンススクール	学習会 10月4日 カーニバル 12月13日	学習会 21人 カーニバル 297人	中学・高校の科学部等を対象に した学習会を開催し、その成果 発表の場として、サイエンスシ ヨー発表会（カーニバル）を開 催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
プラネタリウム コンサート	12月19日	155人	プラネタリウムの星空や宇宙の 映像のもと、パイプオルガンの 演奏と星座解説によりコンサー トを開催した（1日2回公演）。	体験活動 等	受託
天文セミナー	3月13日	63人	国立天文台の准教授を講師に迎 え、ブラックホールなどの最新 天文学をテーマとし、ドーム映 像を交えて解説する講演会を開 催した。	体験活動 等	受託
星空散歩	週1回	※中止	新型コロナウイルス感染拡大防 止に向けて消毒と換気を行った め、投映回数及び定員を削減し たことにより、生解説中心の事 業は中止とした。	体験活動 等	受託
キッズプラネタリウム	年8回	※中止	新型コロナウイルス感染拡大防 止の観点から、マスク着用が困 難な乳幼児を対象とした事業は 中止とした。	体験活動 等	受託
出前天体観測会	年7回	290人	小学校・交流館等に望遠鏡を持 って出向き、天文の話や天体観 測会を開催した。	体験活動 等	受託
サイエンスクラブ 初級コース	年6回	168人	小学3・4年生向けに年間を通 して、科学全般に関する実験・ 科学工作の講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
サイエンスクラブ 中級コース	年6回	144人	小学5・6年生向けに年間を通 して科学全般に関する科学実験 を中心とした講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 初級コース	年5回	250人	小学3~6年生を対象にした天 文教室。天文の基礎知識や星座 の見付け方などを学ぶ講座を開 催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 中級コース	年5回	75人	小学5年生～中学生を対象にし た天文教室。望遠鏡等の活用の 仕方を通して、天文の楽しみ方 を学ぶ講座を開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託

企画展	年3回	一	天文・サイエンス・ものづくりに関連した企画展を開催した。	体験活動等	受託
サイエンステラス	年2回	206人	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の活動紹介ブースを開設した。	体験活動等	受託
スペシャルサイエンスショー	年1回	561人	夏休み期間に外部講師による特別イベントを開催した。当初GWに予定していたイベントは中止した。	体験活動等	受託

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

#### イ 産業文化センター事業

【新規】 「時の絲ぐるま」 上映会	10月11日	104人	明治の稻武地域で盛んだった養蚕業や大嘗祭からみる日本の本当の姿などを描いたドキュメンタリー映画作品の上映会を当初予定の5月を10月に変更して開催した。	主催公演	自主
魅力拡大コラボ事業 (喜楽亭・産文)	年5回	243人	施設の魅力づくりのために、入居団体や文化団体と協力して、市民が気軽に文化に触れられる機会を提供した。	体験活動等	自主

#### ウ 喜楽亭事業

喜楽亭茶会	5月3日 7月4日 11月15日 2月28日	※5月と2月 は中止 176人	茶友会と連携し、季節ごとに特色ある茶会や子どもによる茶会を開催した。	体験活動等	受託
-------	---------------------------------	-----------------------	------------------------------------	-------	----

#### 合 計

科学体験館 計	実施 24事業	38, 227人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4事業を中止した。
産業文化センター計	2事業	347人	
喜楽亭 計	1事業	176人	
事 業 総 合 計	27事業	38, 750人	

#### (4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	78	6, 589	講演会・発表会
多目的ホール	192	7, 576	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	389	18, 197	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	267	38, 064	学習見学・一般見学等
喜楽亭	53	4, 360	茶会・講座等
その他	3, 647	88, 716	中日文化センター等
計	4, 626	163, 502	

## 9 交流館（体育施設を含む。）

平成30年度から交流館の利用ルールが緩和され、地域の特性に合った館の運営が可能になり、多様な活動や多様な主体の参加が徐々に拡がってきています。

こうした動きを踏まえ、生涯に渡り市民が活躍する「自立した地域社会の実現」につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能の更なる強化を図りました。

市民に最も身近な公共施設として、各館とも、職員自らが地域にしっかりと向き合い、施設に寄せられる市民ニーズの的確な把握に努めました。加えて、これまで培われた交流館ならではの機動力や専門性を発揮して、市民や地域団体等との連携に基づき「地域資源」のフレキシブルな活用を通じて、より魅力ある交流館事業の展開を図りました。

「市民目線」を大切に、搖るぎない「信頼関係」に基づき、「地域特性」に配慮した交流館運営を実践することで、市民による市民のための活動と活躍をしっかりとサポートしました。

### （1）事業

地域拠点である交流館ならではの視点で、人材（人財）を始めとする、多様な地域資源に関する情報を「交流館カルテ」として取りまとめ、この成果を活用して市民の活躍機会をコーディネートしました。また、交流館運営委員会を通じて、多様な意見を汲み上げることで、地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を図りました。

事業実施に際しては、地域活動の担い手を育成するという視点で、住民主体の企画運営に配意しました。また、利用者の裾野の拡大を目指し、柔軟な施設利用が可能であることを事業内でも情報発信することで、「開かれた交流館」「足を向けてみたくなる交流館」という施設のイメージアップに取り組みました。

地域課題解決型の事業実施に際して、交流館は、活動の志のある民間事業者や市民団体を地域と結びつける重要な役割を果たします。地域を跨いだ連携や新たな連帯による事業展開を支援して、これまでにない地域の学びの場や交流の機会を創出しました。

### （2）施設運営

市民が気軽に利用できる「居心地の良い交流館」となるよう、「おもてなしの心」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践し、一層の市民サービスの向上を図るとともに、地域から信頼される交流館を目指しました。また、多様な市民が集い、活動する施設として、利用者にとっての使いやすさ・使い心地の良さの視点も加え、日常点検や施設巡回を徹底するなど、安全・安心・快適に利用できる施設環境の整備に努めました。

5月19日の公共施設利用再開以降は、3密を回避するため、利用制限、換気、消毒資材の配置、わかりやすく親しみのにおける感染予防館内表示等に取り組み、新型コロナウィルス感染拡大防止対策を徹底しました。また、職員自ら「新しい生活様式」を館の内外で毎日実践して示すことで、コロナ禍においても安全・安心に利用していただける施設であることを訴求し、施設利用の促進を図りました。

### (3) 事業一覧

※交流館における事業区分は、豊田市から委託を受けて実施する事業（受託）、市民や地域との共催事業です。また、事業内容の区分はすべて「講座、セミナー、育成」、「相談、助言」となります。

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事業名	期日	内 容
逢妻	逢愛力フェア	7月11日 ほか	新しい生活様式を取り入れ、コンサートやワークショップなど多彩な交流ブースを展開した。
	ガラス面を活かした展示事業	11月3日 ほか	施設の特徴を活かしたライトアップや「あいづま まもるくん」のイラスト展示で館の魅力を発信した。
	防災啓発事業	11月11日	ふれあいまつりと連動して、他団体と共に活動し、減災トライアル体験や東海豪雨パネル展を実施した。
	その他	4事業／総計	7事業／参加 402人（6事業中止）
旭	旭の歴史を忘れない	8月8日 ほか	座学と現地見学を交えて地元の歴史を学び、郷土愛を育む講座を実施した（豊田市旭支所と共催）。
	そらまめきつず	9月22日	小学生を対象に、総合野外センターでアスレチックと五平餅づくりを体験し、交流する講座を実施した。
	山里にひびけ トーンチャイム	10月9日 ほか	トーンチャイムを習い、高齢者グループに披露する講座を実施した（社会福祉協議会旭支所と共催）。
	その他	5事業／総計	8事業／参加 172人（2事業中止）
朝丘	いーな♪子育てサロン+	6月17日 ほか	広い部屋でのびのび遊べる場を提供し、親子の触れ合いを図る講座を実施した。
	ひだまりサロン	11月10日 ほか	コロナ禍の中、地域の高齢者の外出支援として気軽に憩う場を設け、飲食をしない講座を実施した。
	ワーキング MAMA & PAPA☆すっきり片付け講座☆	11月21日	社会進出を目指すママたちに、親子で片付けを学ぶ講座を実施した。
	その他	2事業／総計	5事業／参加 687人（3事業中止）
足助	足助探訪 ～足助の山城をゆく～	6月6日	足助の山城跡を巡り、まちの歴史と魅力を再発見するとともに、地域の活性化に寄与した。
	大人の読み聞かせ ボランティア養成講座	12月19日 ほか	大人の読み聞かせは、需要はあるもののボランティアの数は少ない。このボランティアを養成し、市民の学習機会の増加促進を図った。
	中馬のおひなさん ものづくり講座	2月16日 ほか	足助の小学校を講師と巡り 1・2 年生を対象に餅花づくり体験を行い、地域の風習を学ぶ機会を提供した。
	その他	4事業／総計	7事業／参加 356人（5事業中止）
井郷	ロビーコンサート	10月3日	気軽に音楽に触れる場として、地域在住の県芸大生による、月あかりコンサートを実施した。
	いさと NEW キッズ プロジェクト	10月25日	小学生がコロナ禍でも楽しめる企画を考え「謎解き脱出ゲーム」を実施した（井郷コミュニティと共に）。
	iプロジェクト	1月15日 ほか	地域住民や地域の高校のやりたい気持ちを受けて、交流館がサポートし、講座を実施した。
	その他	13事業／総計	16事業／参加 464人（1事業中止）

石野	石野中学校防災学習講座	9月9日	中学生を『ジュニア防災隊』として任命した上で防災について学び、災害時にできることを考えた。
	石野ちびっこひろば	10月23日 ほか	未就園児とその親を対象に、地域ボランティアが親子で楽しむ遊びや読み聞かせ講座を実施した。
	スマホ講座「予約システムってどうするの」	2月10日 ほか	インターネット接続や文字入力を学び、公共施設予約システムの稼働に備えた。
	その他 0事業／総計 3事業／参加 77人（3事業中止）		
稻武	ちっくあーむ	1月30日	日本の伝統手芸である刺し子の作品を作りながら、参加者同士の交流を図る講座を実施した。
	その他 0事業／総計 1事業／参加 35人（6事業中止）		
梅坪台	市民企画講座「写真教室」	11月14日 ほか	地域講師から写真撮影方法の基礎を学び、仲間づくりをする講座を実施した。
	市民企画講座「包丁研ぎ体験」	12月2日	地域講師から包丁研ぎの技術を学び、地域ボランティアの養成を目指す講座を実施した。
	子育て HOT サロン 梅坪台	12月9日	地域の子育て支援グループが運営を補助し、乳幼児親子がふれあい、仲間づくりをする講座を実施した。
	その他 2事業／総計 5事業／参加 96人（3事業中止）		
小原	キッズクラブ 2020	9月20日 ほか	子ども達が野外料理・ものづくり等を通し、地域の人・自然に触れ交流する講座を実施した。
	男の料理	12月13日 ほか	地域の料理人から料理を学び、参加者が交流し交流館に足を運ぶきっかけ作りとなる講座を実施した。
	クリスマスコンサート	12月20日	地域の人を含むメンバーでのコンサートを行い、音楽に触れ交流する場となる講座を実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 1,016人（2事業中止）		
上郷	Kokoro つなぐカフェ	10月22日 ほか	地域住民の活動発表の場として、ボランティアスタッフと共にコンサート等を実施した。
	上郷三期大学	10月28日 ほか	地域の高齢者の学びや生きがいづくりの場として、運営委員と共に講座内容を決め実施した。
	Night concert in KAMIGO	11月7日	新規利用者の拡大を目指し、休日の夜間に参加できるコンサートを実施した。
	その他 1事業／総計 4事業／参加 384人（3事業中止）		
猿投北	おいでん猿投北	10月1日 ほか	郷土資料の展示や写真映えスポット(ハロウィン)など、ロビーで気軽に体験できる講座を実施した。
	親子であそぼ！	10月16日 ほか	未就学親子を対象にリトミックや英語の読み聞かせを通して、親子のふれあいを深める講座を実施した。
	観桃会(第28回) +ふれあいまつり	3月27日 ほか	コミュニティ会議と共に、作品展示、ぬりえ、川柳、桃の花ウォークなどを1週間に渡り実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 637人（5事業中止）		

猿投台	猿投台スタートUP 応援団	7月25日 ほか	市民の要望に応え、講座開催やグループ立上げを応援。子ども向けの英会話など体験講座を開催した。
	中学生プロデュース 猿投台向上委員会	10月3日 ほか	ふれあいまつりに代わり「交流館フェスタ」を開催。自主グループの活動をビデオ撮影し上映した。
	知つて納得 介護制度	10月31日	介護保険制度や生活支援サービスへの関心を深めてもらうため、講演会を開催した。
	その他	1事業／総計	4事業／参加 258人（5事業中止）
下山	くらふとサロン	9月12日 ほか	地域講師の活躍の場を提供し、地域講師からものづくりの楽しさを教わる講座を実施した。
	テストコース見学会	11月1日	生態系への配慮がされた自然共生型のテストコースをバスで周回する、地域住民期待の見学会を実施した。
	大人の趣味 そば打ちをたしなむ	11月11日	地域で活躍する団体のそば打ち愛好会を講師に迎え、そば打ち体験講座を実施した。
	その他	3事業／総計	6事業／参加 310人（5事業中止）
浄水	浄水ウォーキング チャレンジ30	9月1日 ほか	コロナ禍でもできるウォーキングを企画し、地域住民の健康づくり講座を実施した。
	夜のコンサートⅡ	9月27日	夜のたたずまいが美しいエントランスで、三線の音色と琉球民謡を楽しむコンサートを実施した。
	木曜日の縁がわ(秋)	12月10日	自分のセンスで選んだシルク布を使い、お正月用のつまみ細工フレームを作る講座を実施した。
	その他	3事業／総計	6事業／参加 3,221人（8事業中止）
末野原	子育てサロンスペシャル	9月23日 ほか	未就園児親子を対象に、親子のふれあいや参加者の交流を図る講座を実施した。
	これならできるかも 講座	11月28日 ほか	多様な地域住民の持つ力を活かし他の住民と教え合う事で、学びや交流を促進する事業を実施した。
	Suenohara コンサート	12月19日	住民の発案と協力で、地域にゆかりのある音楽家のコンサートと事業者によるマルシェを実施した。
	その他	2事業／総計	5事業／参加 247人（2事業中止）
崇化館	フェイスシールドを作ろう！	7月8日 ほか	グループ活動等で使用できるフェイスシールドを、身近な物で作成する講座を実施した。
	まちなか工房「陶器のアマビエで疫病退散！」	11月13日 ほか	自館の窯を利用し、自主グループと共にアマビエをテーマに作陶と絵付けの講座を実施した。
	LaLaLa ミュージック	2月13日	地域住民を対象に、地域在住の音楽家による本格的なクラシック音楽を楽しむ講座を実施した。
	その他	8事業／総計	11事業／参加 362人（4事業中止）
高橋	T-KUP会	6月6日 ほか	自主グループ代表者に対し、交流館の利用ルールや予約システム等を文章にて情報提供した。
	mama♡papa テラス	11月19日 ほか	地域住民のブース出店を支援し、子育て世代の仲間づくりやリフレッシュできる場づくりを実施した。
	5交流館同時開催 令和2年度卒業演奏会	3月20日	市民活動団体と共にコロナ禍で卒業する中学生にエールを送る演奏会を実施した。
	その他	0事業／総計	3事業／参加 212人（5事業中止）

藤岡	干支の丑を創ろう！	11月8日	地元の陶芸家の指導の下、干支の丑の陶芸作品づくりを実施した。
	パンリース de Merry Christmas	12月5日	親子でパン生地を使ったクリスマスリースづくりを実施した。
	バレンタインコンサート	2月14日	昨年度実施できなかった地元出身演奏家による移転後の柿落としコンサートを再企画し実施した。
	その他	12事業／総計	15事業／参加 574人（1事業中止）
藤岡 南	利用者情報交換会①	7月11日	交流館利用マナーの周知とコミュニティ会議10周年記念事業の情報提供を実施した。
	利用者情報交換会②	11月14日	予約システムについての理解を得るとともに、コンサート（後援事業）の鑑賞会を実施した。
	子どもの広場 ～本の読み聞かせ～	12月17日	絵本の読み聞かせを通して、親子のふれあいや未就園児親子の仲間づくりを支援する講座を実施した。
	その他	0事業／総計	3事業／参加 57人（4事業中止）
豊南	エコなテープ工作	10月15日 ほか	地域住民から実施要望があった工芸講座を実施し、仲間づくりの場となった。
	陶芸講座	1月14日 ほか	館にある陶芸窯を活かして初心者を対象に陶芸講座を実施し、趣味の幅を広げる機会とした。
	工作教室～からくり自転車をつくろう～	1月30日	地元のトヨタ自動車技術会の方の協力を得て、工作を通じて小学生がものづくりを学んだ。
	その他	5事業／総計	8事業／参加 197人（2事業中止）
保見	愛知教育大学の社会教育研修	7月5日	大学生の社会教育施設研修として、豊田市における交流館の概要説明と多文化共生の現地見学を行った。
	手洗い勉強会	9月25日	コロナウイルス感染予防のために、手洗いの必要性・重要性を医療環境管理士から学んだ。
	未来へつながれ、保見お楽しみweek withコロナ	10月17日 ～22日	保見ふれあい祭りが中止となつたため、感染拡大防止に留意した上で、福祉施設の物品販売やストリートピアノを実施した。
	その他	1事業／総計	4事業／参加 709人（3事業中止）
前林	秋からゆっくり楽しむ素敵な花壇づくり	9月11日	花への関心を深めてもらいたいと、花壇ボランティア団体の企画で講演会を実施した。
	冬の天体観測会	11月28日	コミュニティ会議と連携し、地域の天文支援者の協力の下、宇宙の不思議や魅力を学ぶ講座を実施した。
	ほっこりマルシェ	12月13日	平屋建ての特徴を活かし地域の方が気軽にお店し、作品を通して多世代交流を行う講座を実施した。
	その他	0事業／総計	3事業／参加 277人（4事業中止）
益富	益富のホタル	6月9日 ほか	地域内の小学校へ行き、ホタルと環境についての出前講座を行った。
	おおきなおへやでおもいっきりあそぼう	6月25日 ほか	未就園児親子を対象に、ものづくりやイベントを企画し、子育て世代の交流の場を提供した。
	資産運用でお金を生かそう！	11月28日	リクエストが多い資産運用や株などについて学ぶ機会を提供した。
	その他	4事業／総計	7事業／参加 586人（4事業中止）

松平	サロンコンサート	10月25日 ほか	コーラス、吹奏楽の演奏を通して、地域住民が交流する講座を実施した。
	こどもひろば ぽけっと	11月4日 ほか	未就園児親子が、季節の行事等の遊びを通して、松平高校生徒と授業の一環で交流する場を提供した。
	松平パワーを楽しもう	11月21日 ほか	地域の企業やプロの技などを学び、地域の良さを再発見する講座を実施した。
	その他	4事業／総計	7事業／参加 478人（2事業中止）
美里	きらめきコンサート	9月13日 ほか	地域住民と共に企画し、自主グループや音楽家によるコンサートを開催した。
	美里きらめき Net	11月14日	地域の人材を活かし地域住民の学びたい、教えるたい気持ちを応援する事業を実施した。
	美里交流館であそぼ	11月25日 ほか	地域で安心して子育てできるよう、親子がふれあい、学ぶ子育て支援事業を実施した。
	その他	3事業／総計	6事業／参加 251人（6事業中止）
竜神	竜神ハロウィンフェス 2020	10月31日	フォトブースを作りコスプレコンテストを開催し、地域のみんなが楽しめるイベントを実施した。
	やりたい気持ち応援	11月19日	講師からアロマの講座を立ち上げたいと相談があり、やりたい気持ち応援講座で支援した。
	竜神カフェ	1月21日 ほか	1月と2月に多目的ホールで、市民発案のものづくり体験イベントを実施した。
	その他	2事業／総計	5事業／参加 405人（3事業中止）
若園	子どもたちにマスクを届けよう	4月8日～7月31日	地域学校協働本部と連携し、地域の方から手づくりマスクを募り、小中学校への寄付を実施した。
	ありがとう若園交流館	11月10日 ほか	新築に向けて取り壊す交流館の建屋に、中学生、地域住民、利用者が落書きペイントを実施した。
	冬から春へ 星空ミニ散歩	2月21日	天体観測会の事前説明、雨天対策も兼ね、超新星爆発、占星術などの講義を実施した。
	その他	7事業／総計	10事業／参加 2,356人（3事業中止）
若林	ミステリーツアー	9月6日 ほか	大学生が企画したプログラムを小学生が体験することで、大学生と小学生が交流する講座を実施した。
	縁ジョイ☆シニア塾	9月29日 ほか	高齢者が健康寿命をキーワードに様々な学習を楽しく学ぶ機会を提供する講座を実施した。
	わかばやしカフェ	10月16日 ほか	カフェスタッフが主体となってカフェ運営を行い、地域住民の憩いの場を提供する講座を実施した。
	その他	9事業／総計	12事業／参加 913人（3事業中止）
合計	交流館事業実施	189事業／参加 15,739人（101事業中止）	
	ふれあいまつり実施	10交流館／参加 13,653人（18交流館中止）	

#### (4) 利用実績

平成30年度から貸出区分時間（1H・3H）が混在し、統一的な統計データを得るためにカウント方法の変更（実件数・実人数）をします。

施設名		件数	人数	利用内容
逢妻交流館	会議室等	1,805	17,262	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	28,431冊	6,301	図書の貸出し
	その他	—	16,906	個人利用
旭交流館 ※全室1時間貸	会議室等	506	3,539	会議・研修・講座など
	図書室	8,220冊	1,839	図書の貸出し
	その他	—	6,974	個人利用
朝日丘交流館	会議室等	2,921	21,937	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	41,335冊	9,198	図書の貸出し
	その他	—	24,131	個人利用
足助交流館	会議室等	934	9,353	会議・研修・講座など
	図書室	12,922冊	2,438	図書の貸出し
	その他	—	12,764	個人利用
足助トレーニングセンターほか3施設		1,191	19,716	グラウンド・テニスコート・体育館利用等
井郷交流館 ※2室1時間貸	会議室等	2,310	17,532	会議・研修・講座など
	図書室	92,954冊	19,161	図書の貸出し
	その他	—	99,018	個人利用
猿投体育施設		1,580	29,545	体育館・武道場
石野交流館 ※2室1時間貸	会議室等	1,028	7,572	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	12,860冊	2,949	図書の貸出し
	その他	—	8,722	個人利用
石野運動広場		269	4,946	グラウンド利用
稻武交流館 ※全室1時間貸	会議室等	317	2,986	会議・研修・講座など
	図書室	3,839冊	1,192	図書の貸出し
	その他	—	5,205	個人利用
梅坪台交流館	会議室等	2,150	19,173	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	29,156冊	7,343	図書の貸出し
	その他	—	14,410	個人利用
小原交流館 ※2室1時間貸	会議室等	730	5,612	会議・研修・講座など
	図書室	11,224冊	2,677	図書の貸出し
	その他	—	8,764	個人利用
上郷交流館	会議室等	2,878	28,064	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	109,519冊	22,662	図書の貸出し
	その他	—	78,760	個人利用
上郷公園		631	12,076	グラウンド利用

猿投北交流館	会議室等	1, 095	8, 798	会議・研修・講座・調理実習など
※全室 1時間貸	図書室	15, 285冊	3, 196	図書の貸出し
	その他	—	14, 367	個人利用
猿投台交流館	会議室等	1, 595	13, 786	会議・研修・講座・調理実習など
※全室 1時間貸	図書室	29, 130冊	7, 130	図書の貸出し
	その他	—	12, 987	個人利用
下山交流館	会議室等	530	4, 128	会議・研修・講座など
※全室 1時間貸	図書室	11, 116冊	2, 577	図書の貸出し
	その他	—	12, 516	個人利用
浄水交流館	会議室等	2, 794	23, 486	会議・研修・講座・調理実習など
※全室 1時間貸	図書室	62, 683冊	12, 521	図書の貸出し
	その他	—	23, 306	個人利用
末野原交流館	会議室等	2, 182	20, 333	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	57, 342冊	13, 185	図書の貸出し
	その他	—	22, 243	個人利用
末野原運動広場		757	20, 715	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	4, 275	31, 783	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	24, 299冊	6, 310	図書の貸出し
	その他	—	30, 224	個人利用
高橋交流館	会議室等	1, 570	14, 313	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30, 820冊	7, 033	図書の貸出し
	その他	—	18, 433	個人利用
高橋運動広場		546	2, 904	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館	会議室等	1, 157	11, 434	会議・研修・講座など
※全室 1時間貸	図書室	21, 616冊	4, 895	図書の貸出し
	その他	—	14, 042	個人利用
藤岡南交流館	会議室等	893	11, 699	会議・研修・講座など
※全室 1時間貸	図書室	6, 960冊	1, 343	図書の貸出し
	その他	—	10, 646	個人利用
豊南交流館	会議室等	2, 857	20, 969	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	77, 785冊	17, 104	図書の貸出し
	その他	—	37, 299	個人利用
保見交流館	会議室等	2, 341	18, 974	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	64, 082冊	14, 764	図書の貸出し
	その他	—	11, 610	個人利用
保見運動広場		1, 599	15, 999	グラウンド、テニスコート利用

前林交流館 ※1室1時間貸	会議室等	2, 153	18, 514	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	26, 763冊	4, 898	図書の貸出し
	その他	—	25, 813	個人利用
益富交流館	会議室等	1, 942	17, 449	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	35, 625冊	9, 292	図書の貸出し
	その他	—	24, 029	個人利用
松平交流館	会議室等	1, 715	13, 012	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	25, 719冊	5, 709	図書の貸出し
	その他	—	14, 801	個人利用
松平運動広場		483	9, 458	グラウンド利用
美里交流館 ※1室1時間貸	会議室等	3, 153	21, 663	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	27, 283冊	5, 883	図書の貸出し
	その他	—	20, 433	個人利用
竜神交流館	会議室等	2, 363	21, 635	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	60, 316冊	12, 351	図書の貸出し
	その他	—	39, 239	個人利用
土橋公園		1, 328	10, 657	グラウンド・テニスコート利用
若園交流館	会議室等	957	7, 309	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	17, 957冊	4, 718	図書の貸出し
	その他	—	13, 141	個人利用
若林交流館	会議室等	2, 516	24, 163	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	50, 977冊	11, 912	図書の貸出し
	その他	—	15, 398	個人利用

### 利用実績 合計

施設名	件数	人数	利用内容
交流館	会議室等	51, 667	436, 478 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	996, 218冊	220, 581 図書の貸出し
	その他	—	636, 181 個人利用
	小計	51, 667	1, 293, 240
体育施設等	8, 384	126, 016	
合計	60, 051	1, 419, 256	

## 10 とよたシニアアカデミー

シニア世代を対象に、地域で活躍するための「学び」「交流」「体験」の場の提供及び暮らしを彩る有意情報の提供など各種事業を実施し、地域との関わりを持って、安心して健やかに自分らしく暮らせる多世代共生の実現を目指した生涯学習と活躍の機会を提供しました（とよた市民活動センターからの事業受託業務）。

### (1) 事業

シニア世代が学習を通じ地域活動等に必要な知識や技術などを身に付け、仲間づくりをしながら、いきいきと暮らすための学習機会としての「とよたシニアアカデミー通年コース」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動につなげる「専門コース」、生きがいづくりと地域活動を始めるきっかけとなる「はじめの一歩講座」など、当財団がこれまでの交流館運営等で蓄積してきた事業のノウハウを生かした講座を展開しました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月から全ての事業を中止し、9月から再開しました。

### (2) 事業一覧

※事業区分は、豊田市から委託を受けて実施する事業

#### 【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事 業 名	期 日	人 数	内 容	事 業 区 分
通年 コース	環境農学科 (学生数16人)	9月～3月 20単位  (環境農学科のみ24単位)	延べ 1,543人	シニア世代が、仲間づくりをしながら学習や活動を通じ、健康づくりなどの知識・技能の習得に努め、地域活動につなげるための学習機会を提供した。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月から3月までの開催に縮小
	健康増進学科 (学生数24人)			
	文化振興学科 (学生数21人)			
	共通講座	5単位		
専門 コース	やってみよう！ 保育の補助員	10月1日 ～ 11月26日 (8回)	延べ 128人	社会問題や地域課題等に関して、より専門的に学ぶことで市民活動につなげる短期講座を実施した。 令和2年度は、こども園の保育の補助員の仕事を学ぶカリキュラムを実施した。 ※ものづくりサポーター体験講座は、12月からの開催を目指したが、コロナ禍で小学校の受入ができず中止した。
	子どもと工作 ものづくりサポーター体験講座	12月 ～ 2月 (4回)	※中止	講座、 セミナー、 育成 及び 体験活動 等

はじめの 一步講座	春！自然の芽ど きに五感でふれ よう	4月20日	※中止	歩きながら、色々な種類の樹木、花、池の生き物など自然を身近に体感する。	講座、 セミナー、 育成  受託
	みんなでABC！ 楽しくはじめよ う	6月13日 6月27日	※中止	初步的な英会話を楽しく学びながら、国際交流活動にまつわる話を聞く。	
	わらべ歌を覚え て遊ぼう！	8月8日 8月22日	※中止	わらべうたと簡単な工作を学ぶ。	
	スマートフォン の楽しさを体験 しよう！	9月19日 10月3日	延べ 28人	スマートフォンの基本操作と生活に役立つ簡単なアプリの操作を学んだ。	
	シニアコーラス 隊！	10月10日 10月24日	※中止	合唱と歌の効果について学習し、実際に歌うことでコーラスを体感する。	
	レッツ！リズム アンサンブル	11月7日	17人	打楽器を使った演奏とリズムに合わせて体を動かした。講師に地域での活動の話を聞いた。	
	消しゴムはんこ のお便り	11月28日	10人	地域活動実践者から作り方を学び自作した。作品を使い福祉施設の入所者宛にはがきを送った。	
	春休み子ども広 場に参加しよ う！	3月13日 3月20日	※中止	春休みの子どもものづくりイベントに向けて、手遊び、工作の指導方法について学ぶ。	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 合 計

事 業 総 合 計	3事業	1, 726人	
-----------	-----	---------	--

## 1.1 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、教育文化振興の寄与に努めました。テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションづくりに貢献できるよう、より質の高いサービスの提供を目指しました。また、安全・安心で効果的な施設運営を行うとともに施設の認知度を高め、利用の増加を図りました。

### (1) 施設運営

職員の創意と工夫により快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実と利用率の向上を図るとともに、利用者ニーズを的確に把握し、柔軟な対応により利用者満足度（CS）の向上に努めました。また、経費の削減に取り組む一方、安全管理に対しては職員一人ひとりが知恵を出し合い、信頼される施設運営を行いました。

### (2) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
会議室等	1,200	22,957	会議・研修会等
テニスコート等	995	4,993	テニス
計	2,195	27,950	